

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-001		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	教育委員会費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 明石市教育委員会会議規則 他			
	事業	教育委員会運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	教育委員会の意思決定機関である教育委員会会議において教育委員による活発な議論が行われ、適切な判断による意思決定を行う。 教育委員会会議の成果や教育委員の活動を市民に広く認知する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	教育委員会傍聴者数	教育委員会会議への市民関心度 教育委員会傍聴者延べ人数	平成31年度	人	20
教育委員会ホームページアクセス数	教育行政への市民関心度	平成31年度	回	135,000	
事業内容	1 教育委員会会議の開催 <平成29年度> 24回開催(議案 49件、報告案件 44件) <平成30年度見込> 24回開催(議案 30件、報告案件 45件) <平成31年度見込> 24回開催(議案 30件、報告案件 45件)				
	2 教育委員の活動 <平成29年度> 協議会、研修会等への出席 のべ79回 学校や教育関係施設への訪問 のべ38回 教育委員協議会 17回開催 <平成30年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ50回 学校や教育関係施設への訪問 のべ30回 教育委員協議会 10回開催 <平成31年度見込> 協議会、研修会等への出席 のべ50回 学校や教育関係施設への訪問 のべ30回 教育委員協議会 10回開催				
	3 ホームページを通じた教育委員会会議及び教育委員活動の周知 <平成29年度> 議事録 24回分、活動記録 73件分 <平成30年度見込> 議事録 24回分、活動記録 70件分 <平成31年度見込> 議事録 24回分、活動記録 70件分				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)						
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.05	7/11 1/1	0.00	再任用	0.00	その他
29決算	8,373	11,880	20,253	0	0	0	20,253							
30当初予算	8,467	19,980	28,447	0	0	0	28,447	任期付	1.25	合計	3.30			
31当初予算	8,467	19,980	28,447	0	0	0	28,447							

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	委員4名分	8,247			報酬	委員4名分
旅費	加入団体の総会や研修会への出席	50		旅費	加入団体の総会や研修会への出席	50	
交際費	慶弔費 他	150		交際費	慶弔費 他	150	
需用費	図書等購入	20		需用費	図書等購入	20	
合計(A)			8,467	合計(B)			8,467

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育委員会事務局運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-002		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律・明石市教育委員会の権限の一部を教育長に委任する規則他			
	事業	教育委員会事務局運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	教育委員会事務局職員を適正に配置し、事務局業務を適切かつ効率的に遂行する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 教育振興基本計画 <平成29年度> 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進 <平成30年度> 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進 <平成31年度見込> 第2期 あかし教育プランの推進、第2期 あかし教育プランアクションプランの作成・推進				
	2 教育委員会点検・評価 <平成29年度> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討4日 <平成30年度> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討1日 <平成31年度見込> 評価対象：アクションプランに定める9つの基本的な方策ごとの取組 ヒアリング2日、検討1日				
	3 用務員研修 <平成29年度> 年間6回 受講者120人 全体研修を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、振動工具取扱作業研修、刈払機取扱作業研修を実施				
	<平成30年度見込> 年間6回 受講者120人 全体研修を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、振動工具取扱作業研修、刈払機取扱作業研修を実施 <平成31年度見込> 年間6回 受講者120人 全体研修を実施 新人研修、夏季実務研修、初心者園芸研修、振動工具取扱作業研修、刈払機取扱作業研修を実施				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	4/10	7/10	その他
29決算	7,343	39,555	46,898	0	0	3,651	43,247	正規	4.65	7/10	0.00
30当初予算	9,119	44,415	53,534	0	0	3,645	49,889	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	8,902	44,415	53,317	0	0	3,591	49,726	任期付	2.50	合計	7.15

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	職員旅費 他	2,217		2,173	旅費	職員旅費 他
需用費	消耗品、印刷代、修繕料等	3,374	3,356	需用費	消耗品、印刷代、修繕料等	3,356	
使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,298	1,373	使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,373	
備品購入費	用務員作業工具	180	180	備品購入費	用務員作業工具	180	
負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	1,240	1,074	負担金補助及び交付金	教育長協議会負担金等	1,074	
その他	報償費等	810	746	その他	報償費等	746	
合計(A)			9,119	合計(B)			8,902

予算増減(B)-(A)	-217	主な理由	兵庫県市町村教育委員会連合会の負担金が減額(650千円→505千円)したことによる減
--------------------	------	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	職員安全衛生事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-003		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法・明石市教育委員会職員安全衛生規程ほか			
	事業	職員安全衛生事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	労働安全衛生法、明石市教育委員会職員安全衛生規程等に基づき教育委員会職員の職場における安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進し、職員の心及び体の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	災害発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば事故が減少する。	平成31年度	件	0
私療養休暇発生状況	安全衛生の推進のための活動の効果が表れれば休暇が減少する。	平成31年度	件	0	
事業内容	1 職場における安全衛生管理体制の確立（衛生管理者、衛生推進者等の養成等）				
	2 職員の安全衛生に係る事業等の実施（健康診断、安全衛生委員会開催、産業医職場巡視等）				
	（1）安全衛生委員会の開催 毎月1回				
	（2）産業医職場巡視 <平成29年度> 4箇所 <平成30年度> 4箇所 <平成31年度見込> 4箇所				
	3 職員の公務災害に関する事務				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/11	再任用	その他
29決算	3,449	8,370	11,819	0	0	536	11,283	正規	1.35	1/10 1/11	0.00
30当初予算	3,825	11,610	15,435	0	0	657	14,778	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	4,652	11,610	16,262	0	0	1,119	15,143	任期付	0.25	合計	1.60

	区分 (節)	内容	金額		区分 (節)	内容	金額
	30年度当初予算事業費明細	旅費	出張旅費		36	31年度当初予算事業費明細	旅費
需用費		消耗品費	10	需用費	消耗品費		10
委託料		健康診断業務委託	2,820	委託料	健康診断業務委託		3,647
役務費		衛生管理者資格取得試験受験料等	17	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料等		17
負担金補助及び交付金		衛生管理者受験準備講習会参加費等	102	負担金補助及び交付金	衛生管理者受験準備講習会参加費等		102
報酬		産業医報酬	840	報酬	産業医報酬		840
合計 (A)			3,825	合計 (B)			4,652

予算増減 (B)-(A)	827	主な理由	定期健康診断の実施所管課変更(学校教育課→総務課)による増
---------------------	-----	-------------	-------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	就学事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-004		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、学校教育法施行令 教育委員会附属機関の設置に関する条例			
	事業	就学事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	児童生徒とその保護者に対し、入学通知書の発行、転校に伴う手続きや指定外・区域外通学の許可等を円滑に実施することにより、義務教育を受ける機会を確保するとともに、児童生徒への良好な教育環境の確保等のため、明石市立学校の通学区域の設定、変更等に関する教育委員会の諮問に応じて、調査審議し、答申することにより、適正な通学区域の実現を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	入学や転校など、児童生徒の市立小中学校への就学に関する事務を行うとともに、児童・生徒の良好な教育環境を確保するため、必要に応じて通学区域審議会を開催し、適正な通学区域のあり方について協議を行う。				
	1 小中学校への新入学(人数は5月1日現在) 平成29年度:小学校2,540人 中学校2,390人 平成30年度:小学校2,686人 中学校2,405人 平成31年度見込:小学校2,800人 中学校2,495人				
	2 通学区域審議会の開催 平成29年度:委員13名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況> 平成30年度:委員10名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況> 平成31年度見込:委員10名、1回開催<明石市立小中学校の通学区域の現況>				
	【委員構成】 ・学識経験者 2名 ・市連合PTAの役員 3名 ・市連合まちづくり協議会役員 2名 ・市立幼稚園、小学校及び中学校の園長及び校長 3名				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ'介	再任用	その他
29決算	764	7,695	8,459	0	0	0	8,459	正規	1.50	アハ'介	0.10
30当初予算	1,346	14,565	15,911	0	0	0	15,911	再任用	0.00	その他	0.70
31当初予算	1,473	14,565	16,038	0	0	0	16,038	任期付	0.10	合計	2.40

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	通学区域審議会委員報酬	297		報酬	通学区域審議会委員報酬	209
役務費	郵便振込手数料	206	役務費	郵便振込手数料	416		
旅費	通学区域審議会委員旅費	83	旅費	通学区域審議会委員旅費	83		
需用費	通学区域審議会委員飲物代、消耗品費、印刷製本費等	515	需用費	通学区域審議会委員飲物代、消耗品費、印刷製本費等	514		
委託料	入学通知印刷及び圧着加工	201	委託料	入学通知印刷及び圧着加工	205		
その他	通学区域審議会会場使用料	44	その他	通学区域審議会会場使用料	46		
合計(A)			1,346	合計(B)			1,473

予算増減(B)-(A)	127	主な理由	郵便局振込手数料の単価が上がったことによる増
--------------------	-----	-------------	------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-006		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則			
	事業	小学校就学援助事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	認定児童数	就学援助の認定児童数	平成32年度	人	2,100
事業内容	1 対象となる要件 (1) 生活保護受給（修学旅行費のみの援助） (2) 生活保護の停止または廃止 (3) 市民税非課税 (4) 児童扶養手当受給 (5) 前年中の収入が基準額以下 (6) その他、経済的な特別の事情がある				
	2 援助の種類と内容 (1) 学用品費等（年額、1年：11,420円、2年～6年：13,650円） (2) 入学準備費／新入学学用品費等（40,600円） (3) 校外活動費（交通費・見学料の実費、限度額：泊なし1,570円、泊あり3,620円） (4) 修学旅行費（実費） (5) 通学費（実費、通学距離4km以上）				
	3 認定児童数・認定率（要保護・準要保護） 就学援助認定児童数 平成29年度：2,059人 平成30年度（見込）：2,089人 平成31年度（見込）：2,220人 認定率 平成29年度：13.18% 平成30年度（見込）：13.15% 平成31年度（見込）：13.78%				
	4 入学準備金 平成30年度入学生 277人 平成31年度入学生（見込） 365人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.35	7/11/11	0.40
29決算	60,042	3,510	63,552	391	0	0	63,161	正規	0.35	7/11/11	0.40
30当初予算	55,841	3,990	59,831	720	0	0	59,111	再任用	0.00	その他	0.15
31当初予算	63,000	3,990	66,990	495	0	0	66,495	任期付	0.00	合計	0.90

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	扶助費	学用品費等	28,618		扶助費	学用品費等	28,700
	新入学学用品費等(H30入学生) 入学準備費(H31入学生)	14,431		新入学学用品費等(H31入学生) 入学準備費(H32入学生)	17,947		
	修学旅行費	9,428		修学旅行費	9,070		
	校外活動費	3,341		校外活動費	3,360		
	通学費	23		通学費	23		
				卒業アルバム代	3,900		
	合計（A）		55,841	合計（B）		63,000	

予算増減 (B)-(A)	7,159	主な理由	新入学学用品費等の単価増及び卒業アルバム代の新設による増
-------------------------	-------	-------------	------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校就学援助(医療費)事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-007			
			予算所管課	教育委員会事務局教育総務課					
			連絡先	(078)918-5054					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法					
	事業	小学校就学援助(医療費)事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか) 経済的理由により就学困難な市立小学校に在籍する児童の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、児童の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数(医療券発行数)	就学援助(医療費扶助)の認定児童数(医療券発行数)	平成32年度	人	5	
事業内容	学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する児童を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。 ○ 扶助人数及び扶助額 平成29年度: 0人、0千円 平成30年度(見込): 0人、0千円 平成31年度(見込): 1人、20千円				

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
29決算	0	135	135	0	0	0	135	0.00	0.00	0.00	0.00
30当初予算	100	140	240	18	0	0	222	0.00	0.00	0.05	0.05
31当初予算	100	140	240	18	0	0	222	0.00	0.00	0.05	0.05

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	扶助費	要保護・準要保護児童への医療費扶助	100		扶助費	要保護・準要保護児童への医療費扶助	100	
		合計(A)			100		合計(B)	

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校特別支援教育就学奨励事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005000500-008	
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課			
		連絡先	(078)918-5054			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱		
	事業	小学校特別支援教育就学奨励事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立小学校の特別支援学級に在籍する児童等の保護者に対し、経済的負担を軽減することにより、特別支援学級等における教育の普及奨励を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定児童数	特別支援教育就学奨励の認定児童数	平成32年度	人	300	
事業内容	1 援助の種類と内容 (1) 学用品費等(実費の半額、限度額:5,710円) (2) 新入学学用品費(実費の半額、限度額:20,300円) (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費の半額、限度額:泊なし785円・泊あり1,810円) (4) 修学旅行費(実費の半額、限度額:10,590円) (5) 拡大教材費(実費の半額) (6) 通学費(実費又は実費の半額) (7) 交流学习交通費(実費又は実費の半額)				
	2 認定児童数 平成29年度:213人 平成30年度(見込):278人 平成31年度(見込):421人				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	7/11 1/1	0.05
29決算	1,690	1,215	2,905	845	0	0	2,060	正規	0.10	7/11 1/1	0.05
30当初予算	3,223	903	4,126	966	0	0	3,160	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	4,500	903	5,403	1,380	0	0	4,023	任期付	0.00	合計	0.15

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費、新入学学用品費等	2,217		3,510	扶助費	学用品費、新入学学用品費等
	校外活動費	207	240		校外活動費	240	
	修学旅行費	371	290		修学旅行費	290	
	通学費	284	310		通学費	310	
	交流学习交通費	139	145		交流学习交通費	145	
	拡大教材費	5	5		拡大教材費	5	
	合計(A)		3,223		合計(B)		4,500

予算増減(B)-(A)	1,277	主な理由	特別支援教育就学奨励の対象となる児童数の増
-------------	-------	------	-----------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-009		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 29 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市就学援助規則			
	事業	中学校就学援助事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、教育費の一部を援助することにより、義務教育の機会均等に資する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	認定生徒数	就学援助の認定生徒数	平成32年度	人	1,300
事業内容	1 対象となる要件 (1) 生活保護受給(修学旅行費のみの援助) (2) 生活保護の停止または廃止 (3) 市民税非課税 (4) 児童扶養手当受給 (5) 前年中の収入が基準額以下 (6) その他、経済的な特別の事情がある				
	2 援助の種類と内容 (1) 学用品費等(年額、1年:22,320円、2年~3年:24,550円) (2) 入学準備費/新入学学用品費等(47,400円) (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費、限度額:泊なし2,270円、泊あり6,100円) (4) 修学旅行費(実費) (5) 体育実技用具費(実費) (6) 通学費(実費、通学距離6km以上)				
	3 認定生徒数・認定率(要保護・準要保護) 就学援助認定生徒数 平成29年度:1,118人 平成30年度(見込):1,106人 平成31年度(見込):1,141人 認定率 平成29年度:14.68% 平成30年度(見込):14.84% 平成31年度(見込):15.38%				
	4 入学準備金 平成30年度入学生 307人 平成31年度入学生(見込) 352人				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.35	7/11/1	0.40
29決算	80,659	3,510	84,169	1,651	0	0	82,518	再任用	0.00	その他	0.15
30当初予算	74,324	3,990	78,314	1,750	0	0	76,564	任期付	0.00	合計	0.90
31当初予算	78,700	3,990	82,690	1,968	0	0	80,722				

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	扶助費	学用品費等	26,774		26,774	扶助費	学用品費等	25,510
		新入学学用品費等(H30入学生) 入学準備費(H31入学生)	18,020			新入学学用品費等(H31入学生) 入学準備費(H32入学生)	19,650	19,650
		校外活動費	3,392			校外活動費	3,070	3,070
		修学旅行費	25,625			修学旅行費	26,760	26,760
		体育実技用具費	429			体育実技用具費 通学費	530	530
		通学費	84			卒業アルバム代	3,180	3,180
	合計(A)		74,324		合計(B)		78,700	78,700

予算増減(B)-(A)	4,376	主な理由	新入学学用品費等の単価増及び卒業アルバム代の新設による増
--------------------	-------	-------------	------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校就学援助(医療費)事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-010		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	中学校就学援助(医療費)事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	経済的理由により就学困難な市立中学校に在籍する生徒の保護者に対し、医療費(自己負担分)を援助することにより、生徒の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
認定生徒数 (医療券発行数)	就学援助(医療費扶助)の認定生徒数(医療券発行数)	平成32年度	人	5	
事業内容	学校保健安全法に基づき、就学援助に該当する生徒を対象に、学校病に係る医療費扶助を実施(治療勧告を行ったものに限る)。				
	○ 扶助人数及び扶助額(要保護) 平成29年度: 0人、0千円 平成30年度(見込): 0人、0千円 平成31年度(見込): 1人、20千円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
29決算	0	135	135	0	0	0	135	正規	0.00	非常勤	0.00
30当初予算	100	140	240	18	0	0	222	再任用	0.00	その他	0.05
31当初予算	100	140	240	18	0	0	222	任期付	0.00	合計	0.05

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	100		扶助費	要保護・準要保護生徒への医療費扶助	100
合計(A)			100	合計(B)			100

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校特別支援教育就学奨励事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005000500-011		
		予算所管課	教育委員会事務局教育総務課				
		連絡先	(078)918-5054				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱			
	事業	中学校特別支援教育就学奨励事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-4 子育て環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン	委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立中学校の特別支援学級に在籍する生徒等の保護者に対し、経済的負担を軽減することにより、特別支援学級等における教育の普及奨励を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	認定生徒数	特別支援教育就学奨励の認定生徒数	平成32年度	人	100
事業内容	1 援助の種類と内容 (1) 学用品費等(実費の半額、限度額: 11,160円) (2) 新入学学用品費(実費の半額、限度額: 23,700円) (3) 校外活動費(交通費・見学料の実費の半額、限度額: 泊なし1,135円・泊あり3,050円) (4) 修学旅行費(実費の半額、限度額28,335円) (5) 体育実技用具費(実費の半額) (6) 拡大教材費(実費の半額) (7) 通学費(実費又は実費の半額) (8) 職場実習交通費(実費又は実費の半額) (9) 交流学习交通費(実費又は実費の半額)				
	2 認定生徒数 平成29年度: 49人 平成30年度(見込): 79人 平成31年度(見込): 129人				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
29決算	1,114	1,215	2,329	556	0	0	1,773	正規	0.10	パート	0.05
30当初予算	2,110	903	3,013	632	0	0	2,381	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	3,000	903	3,903	953	0	0	2,950	任期付	0.00	合計	0.15

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	学用品費、新入学学用品費等	1,020		1,864	扶助費	学用品費、新入学学用品費等
	校外活動費	115	117		校外活動費	117	
	修学旅行費	624	614		修学旅行費	614	
	体育実技用具費	26	41		体育実技用具費	41	
	通学費	30	29		通学費	29	
	職場実習交通費、交流学习交通費	295	335		職場実習交通費、交流学习交通費	335	
	合計(A)	2,110	3,000		合計(B)	3,000	

予算増減(B)-(A)	890	主な理由	特別支援教育就学奨励の対象となる生徒数の増
-------------	-----	------	-----------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園運営支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-001			
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
		連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市職員被服貸与規則				
	事業	学校園運営支援事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立幼稚園・小学校・中学校・養護学校の園児・児童・生徒・教職員 授業や校務でインターネット・メールを安全に利用し、情報教育の充実及び校務の効率化を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
ヘルプデスク相談対応件数	ヘルプデスクのサポートを有効利用し、学校園のICTを活用した業務の効率化を図る。	平成35年度	件	880

事業内容

- 1 教育情報通信ネットワークやヘルプデスクシステムの機器の整備(賃借・保守)
- 2 学校園等における産業廃棄物処理の委託
- 3 ウィルス対策やフィルタリングソフトの購入等、学校園に配備したコンピュータのセキュリティ対策の実施
- 4 小学校・中学校・養護学校の職員室の校務用コンピュータ、閲覧用コンピュータの賃借・保守
 【ヘルプデスク相談対応件数実績】
 <平成29年> 866件
 <平成30年> 950件(見込)
- 5 学校管理下で発生する事故に備え、全国市長会の学校災害賠償補償保険に加入
 (分担金率:園児児童生徒一人あたり84.23円)
 【保険加入者数】
 <平成29年> 26,810人
 <平成30年> 26,610人
 <平成31年> 26,673人
- 6 のびのびパスポート(明石市及び近隣市町等が教育関連施設を相互に小学生・中学生へ無料で開放するパスポート)を小、中学生に配付
- 7 清水が丘学園・明石学園(清水小学校・魚住中学校の分教室)の光熱水費の負担
- 8 事務局職員に被服を貸与
- 9 課運営の庶務事務

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	35,956	2,600	38,556	0	0	0	38,556	0.30	0.00	0.00	0.00
30当初予算	42,825	2,870	45,695	0	0	0	45,695	0.05	0.00	0.00	0.00
31当初予算	59,622	2,870	62,492	0	0	0	62,492	0.10	0.45	0.45	0.45

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会等旅費	95		95	旅費	研修会等旅費
需用費	ウィルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	5,526	5,526	需用費	ウィルス対策等ソフトウェア、のびのびパスポート印刷、文具等	6,488	
役務費	口座振込手数料、理科薬品廃棄手数料	509	509	役務費	口座振込手数料、理科薬品廃棄手数料	518	
委託料	ネットワークシステム保守委託 施設台帳入力業務委託	5,000	5,000	委託料	産業廃棄物処理業務委託 ネットワークシステム保守委託	20,700	
使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、閲覧用PC賃借料等	28,459	28,459	使用料及び賃借料	教育ネットワークサーバ等賃借料、閲覧用PC賃借料等	28,621	
負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,236	3,236	負担金補助及び交付金	学校災害賠償保険料、明石学園光熱水費分担金等	3,200	
合計(A)			42,825	合計(B)			59,622

予算増減(B)-(A)	16,797	主な理由	産業廃棄物処理に係る委託料の増
--------------------	--------	-------------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校美化・緑化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法					
	事業	学校美化・緑化推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校・中学校・養護学校の児童・生徒・教職員・保護者、地域住民それぞれの学校が、参画と協働の理念に基づき「学校・家庭・地域社会の連携」を目指し、教職員、児童、生徒だけでなく保護者、地域の方々の協力のもとに、施設の改善・美化・緑化を自ら行い、快適な教育環境の維持管理に寄与するとともに、学校内外での愛校心の醸成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	美化活動件数	学校美化活動の総件数	平成35年度	件	280
事業内容	児童、生徒、教職員をはじめ、保護者、地域の方々が、自ら学ぶ施設、働く施設、また、自分たちの子ども、孫たちの通う施設の改善・美化・緑化を自分たちの手で協力して実施 【各学校での取り組み】 校内の清掃、教室・廊下のワックスがけ、校舎内や遊具のペンキ塗り、簡単な修繕、草刈、花壇の整備、芝生の維持管理など				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	9,411	2,392	11,803	0	0	0	11,803	0.15	0.00	0.13	0.00
30当初予算	11,377	2,602	13,979	0	0	0	13,979	0.13	0.00	0.35	0.63
31当初予算	11,280	2,602	13,882	0	0	0	13,882	0.35	0.63		

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	10,637		需用費	刷毛・箒等の作業道具、木材・花苗・芝生・土・肥料等の材料	10,740
	委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	540		委託料	芝生維持管理講習会・巡回指導	540
	備品購入費	芝刈機	200				
	合計(A)		11,377		合計(B)		11,280

予算増減(B)-(A)	-97	主な理由	備品購入費の削減による減
-------------	-----	------	--------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-003		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則			
	事業	小学校管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校（28校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	平成33年度	Kwh	4,200,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	平成33年度	m ³	354,000	
事業内容	1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入 3 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入 4 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払 5 寄附物品等の受納 6 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ ^ハ ハ	再任用	その他
29決算	535,556	376,582	912,138	800	0	591	910,747	正規	40.48	アハ ^ハ ハ	0.00
30当初予算	613,700	386,790	1,000,490	800	0	800	998,890	再任用	7.08	その他	12.00
31当初予算	651,898	386,790	1,038,688	800	0	800	1,037,088	任期付	0.90	合計	60.46

	区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
	30年度当初予算事業費明細	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費		74,671	31年度当初予算事業費明細	需用費
需用費		電気料金	95,100	需用費	電気料金		81,000
需用費		水道料金	229,558	需用費	水道料金		229,558
使用料及び賃借料		教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	82,368	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等		112,038
備品購入費		教材備品、児童用机・椅子、事務備品	41,655	備品購入費	教材備品、児童用机・椅子、事務備品		42,245
その他		都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	90,348	その他	都市ガス料金、LPG燃料費、OSアップグレード委託料等		112,389
合計（A）			613,700	合計（B）			651,898

予算増減 (B)-(A)	38,198	主な理由	教育用コンピュータ更新に係る使用料及び賃借料の増
-------------------------	--------	-------------	--------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校施設維持補修事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-004			
			予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
			連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度			
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則					
	事業	小学校施設維持補修事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立小学校の施設・設備の補修、維持管理を適切に行い、安全で良好な教育環境を維持していく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 施設・設備の営繕補修等にかかる原材料等の提供 学校作業での営繕用消耗品、木材、Pタイルなどの営繕用資材の提供				
	2 教育環境の維持・保全のため、専門業者への業務委託等の実施 漏水調査 など				
	3 教育環境の整備 樹木剪定				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	94,540	9,115	103,655	0	0	1,160	102,495	正規	0.56	アハハ	0.00
30当初予算	17,162	6,191	23,353	0	0	881	22,472	再任用	0.05	その他	0.00
31当初予算	10,766	6,191	16,957	0	0	910	16,047	任期付	0.55	合計	1.16

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	施設・設備の営繕用資材	2,085		需用費	施設・設備の営繕用資材	2,085
	委託料	機械警備、漏水調査など	15,062		委託料	樹木剪定、漏水調査など	8,666
	使用料及び賃借料	関電柱共架使用料	15		使用料及び賃借料	関電柱共架使用料	15
	合計（A）		17,162		合計（B）		10,766

予算増減 (B)-(A)	-6,396	主な理由	機械警備業務委託を財務室施設包括管理担当に移管することによる委託料の減
-----------------	--------	------	-------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-005	
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課			
		連絡先	(078)918-5197			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度
	目	学校建設費	根拠法令 ・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則		
	事業	小学校施設整備事業		実施方法	直営	○
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	委託	○		指定管理	
個別計画	あかし教育プラン					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立小学校の施設・設備を計画的に更新・整備し、機能維持・改善を図りながら安全性を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	エレベーター整備率	エレベーター設置済学校数 / 全学校数	平成40年度	%	100
特別教室空調整備率	設置した特別教室数 / 全特別教室数	平成32年度	%	100	
事業内容	<p>1 改修・整備に係る調査、設計の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別教室等空調設備設置工事工事監理委託(16校) ※ ・ 特別教室等空調設備設置工事実施設計委託(12校) ・ 山手小学校便所改修工事実施設計委託 ・ 大久保小学校エレベーター設置工事 ・ 松が丘小学校渡り廊下改修工事工事監理委託 <p>2 改修・整備工事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別教室空調設備設置工事(16校) ※ ・ 松が丘小学校南渡り廊下改修工事 ・ 朝霧小学校南校舎外壁改修工事 ・ 藤江小学校南校舎便所改修工事 ・ 藤江小学校北・中校舎外壁改修工事 ・ 大久保小学校南校舎便所改修工事 ・ 大久保小学校西門ほか改修工事 ・ 高丘西小学校エレベーター棟設置工事 ・ 特別支援学級整備工事 など <p>3 適正な学習環境の整備 プレハブ校舎棟の賃借</p> <p>4 地上デジタル放送関連作業 電波障害地域へのアンテナ改修、ケーブルTV負担</p>				
	※特別教室等空調設備設置工事及び工事監理委託については、平成30年度の国の補正予算の追加により3月補正に前倒し計上し、平成31年度に繰り越して事業を実施します。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/10 外	再任用	その他
29決算	949,170	8,405	957,575	230,817	632,300	0	94,458	正規	0.75	7/10 外	0.00
30当初予算	856,507	6,720	863,227	120,900	671,100	0	71,227	再任用	0.15	その他	0.00
31当初予算	615,451	6,720	622,171	28,200	514,000	0	79,971	任期付	0.05	合計	0.95

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	電波障害地域へのアンテナ改修費用	1,200	需用費	電波障害地域へのアンテナ改修費用	1,200
委託料	便所改修・エレベーター設置等にかかる実施設計	25,800	委託料	空調設置・便所改修・エレベーター設置にかかる実施設計など	17,900
使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	28,853	使用料及び賃借料	プレハブ校舎棟の賃借料	37,597
工事請負費	空調設備、便所改修ほか施設・設備の改修	800,200	工事請負費	外壁改修、便所改修、エレベーター設置など施設・設備の改修	558,300
負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	454	負担金補助及び交付金	電波障害地域へのケーブルTV負担	454
合計(A)		856,507	合計(B)		615,451

予算増減(B)-(A)	-241,056	主な理由	国の補正予算の追加により、特別教室等空調設備設置工事費を3月補正予算に前倒し計上したことによる工事請負費の減
-------------	----------	------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-007		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則			
	事業	中学校管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立中学校（13校）において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	平成33年度	Kwh	2,500,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	平成33年度	m ³	92,000

事業内容

- 1 各学校に学校の規模に応じて予算を配当し、学校で必要な物品を購入
- 2 各学校で共通して購入する備品の一括購入
- 3 増加した普通教室・特別支援教室の備品・消耗品の購入
- 4 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
- 5 寄附物品等の受納
- 6 教育用コンピュータ（コンピュータ教室・普通教室・特別教室等）、校務用コンピュータ（職員室・保健室・事務室等）の賃借・保守

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	236,047	197,093	433,140	800	0	0	432,340	正規	20.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	267,004	190,503	457,507	800	0	0	456,707	再任用	2.07	その他	5.00
31当初予算	270,513	190,503	461,016	800	0	0	460,216	任期付	0.55	合計	28.42

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	43,342		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	44,073
需用費	電気料金	51,000	需用費	電気料金	42,900		
需用費	水道料金	74,368	需用費	水道料金	74,368		
使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	50,001	使用料及び賃借料	教育用・校務用パソコン賃借料、コピー使用料等	60,650		
備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、事務備品	27,391	備品購入費	教材備品、生徒用机・椅子、事務備品	27,653		
その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	20,902	その他	都市ガス料金、LPG等燃料費、電話料金等	20,869		
合計（A）			267,004	合計（B）			270,513

予算増減（B）-(A)	3,509	主な理由	校務用コンピュータ更新に係る使用料及び賃借料の増
--------------------	-------	-------------	--------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校施設維持補修事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-008				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度			
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則					
	事業	中学校施設維持補修事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立中学校の施設・設備の維持管理を適切に行い、安全で良好な教育環境を維持していく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 施設・設備の営繕補修等にかかる原材料等の提供 学校作業での営繕用消耗品、木材、Pタイルなどの営繕用資材の提供 2 教育環境の維持・保全のため、専門業者への業務委託等の実施 漏水調査 など 3 教育環境の整備 樹木剪定				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	49,557	6,665	56,222	0	0	0	56,222	正規	0.43	アハハ	0.00
30当初予算	7,859	4,463	12,322	0	0	0	12,322	再任用	0.05	その他	0.00
31当初予算	4,944	4,463	9,407	0	0	0	9,407	任期付	0.30	合計	0.78

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	施設・設備の営繕用資材	918		需用費	施設・設備の営繕用資材	918
委託料	機械警備、漏水調査など	6,900	委託料	樹木剪定、漏水調査など	3,984		
使用料及び賃借料	関電柱共架使用料	41	使用料及び賃借料	関電柱共架使用料	42		
合計（A）			7,859	合計（B）			4,944

予算増減 (B)-(A)	-2,915	主な理由	機械警備業務委託を財務室施設包括管理担当に移管することによる委託料の減
-------------------------	--------	-------------	-------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	幼稚園施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-010				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	幼稚園費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 22 年度			
	目	幼稚園費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則					
	事業	幼稚園施設整備事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	○
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理	○		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市立幼稚園の施設・設備を計画的に更新・整備し、機能維持・改善を図りながら安全性を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
トイレ改修率	整備したトイレ箇所数(平成8年度以降) / 全トイレ箇所数	平成39年度	%	100	
事業内容	1 改修・整備工事の実施 二見北幼稚園園舎便所改修工事 など 2 適正な学習環境の整備 ・ 仮設園舎用地の賃借 ・ プレハブ園舎棟の賃借				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	116,125	1,439	117,564	9,061	73,500	0	35,003	正規	0.14	アハハ	0.00
30当初予算	60,255	1,337	61,592	0	35,600	0	25,992	再任用	0.02	その他	0.00
31当初予算	62,655	1,337	63,992	3,000	25,000	0	35,992	任期付	0.05	合計	0.21

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	使用料及び賃借料	園舎用地及び保育室不足に伴うプレハブ園舎の賃借	17,455		27,455		
工事請負費	外壁改修など施設・設備の改修工事	42,800	35,200				
合計(A)			60,255	合計(B)			62,655

予算増減(B)-(A)	2,400	主な理由	谷八木幼稚園において3歳児保育・預かり保育を実施するにあたり、仮設園舎を借り上げることに伴う使用料及び賃借料の増
--------------------	-------	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-011		
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課				
		連絡先	(078)918-5197				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則、明石市立養護学校学則			
	事業	特別支援学校管理運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立明石養護学校において教育課程を実施するための必要な経費を負担し、義務教育が円滑に実施されている。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
電気使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれる。また、地球環境への影響の面からも削減が求められている。	平成33年度	Kwh	138,000
水道使用量	金額が多額であり、削減の効果が見込まれるため、経費節減の指標とする。	平成33年度	m ³	2,700

事業内容

- 1 学校に予算を配当し、学校で必要な物品を購入
- 2 小・中学校と共通して購入する備品の一括購入
- 3 光熱水費、電話料、NHK受信料の支払
- 4 寄附物品等の受納
- 5 教育用コンピュータ(学習室等)・校務用コンピュータ(職員室・保健室・事務室等)の賃借・保守

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	11,663	12,104	23,767	0	0	0	23,767	正規	2.09	アハハ	0.00
30当初予算	15,815	17,504	33,319	0	0	0	33,319	再任用	0.05	その他	0.00
31当初予算	16,313	17,504	33,817	0	0	0	33,817	任期付	0.15	合計	2.29

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,685		需用費	教材・用紙・文房具等の消耗品、印刷製本、修繕費	1,900
需用費	電気料金	4,090	需用費	電気料金	3,590		
需用費	都市ガス料金	2,360	需用費	都市ガス料金	2,360		
需用費	水道料金	3,500	需用費	水道料金	3,500		
備品購入費	教材備品、事務備品	1,677	備品購入費	教材備品、事務備品	1,473		
その他	LPG等燃料費、電話料金、コピー使用料等	2,503	その他	LPG燃料費、コピー使用料、OSアップグレード委託料等	3,490		
合計(A)			15,815	合計(B)			16,313

予算増減(B)-(A)	498	主な理由	コンピュータOSアップグレード委託にかかる委託料の増
--------------------	-----	-------------	----------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校施設維持補修事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001000-012				
		予算所管課	教育委員会事務局学校管理課						
		連絡先	(078)918-5197						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度			
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則					
	事業	特別支援学校施設維持補修事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	養護学校の施設・設備の維持管理を適切に行いながら、安全で良好な教育環境を維持していく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 施設・設備の営繕補修等にかかる原材料等の提供 学校作業での営繕用消耗品、木材、Pタイルなどの営繕用資材の提供 2 教育環境の維持・保全のため、専門業者への業務委託の実施 学校機械警備 3 教育環境の整備 樹木剪定				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	5,545	1,718	7,263	0	0	0	7,263	正規	0.11	アハハ	0.00
30当初予算	483	1,668	2,151	0	0	0	2,151	再任用	0.03	その他	0.00
31当初予算	297	1,668	1,965	0	0	0	1,965	任期付	0.25	合計	0.39

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	施設・設備の営繕用資材	57		需用費	施設・設備の営繕用資材	57
	委託料	機械警備委託、樹木剪定	426		委託料	機械警備委託、樹木剪定	240
	合計 (A)		483		合計 (B)		297

予算増減 (B)-(A)	-186	主な理由	機械警備業務委託を財務室施設包括管理担当に移管することによる委託料の減
---------------------	------	-------------	-------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001000-014			
			予算所管課	教育委員会事務局学校管理課					
			連絡先	(078)918-5197					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法					
	事業	学校保健管理事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校・中学校・養護学校における児童・生徒・教職員の健康診断・健康相談・保健指導・救急措置に関する保健室の環境を整備し、心身の健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 保健室の消耗品・医薬品・備品の購入 2 オージオメーターの定期検査の実施				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	9,452	2,843	12,295	0	0	0	12,295	0.28	0.00	0.05	0.00
30当初予算	9,641	2,843	12,484	0	0	0	12,484	0.05	0.00	0.15	0.00
31当初予算	10,776	2,843	13,619	0	0	0	13,619	0.15	0.48		

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	包帯・ガーゼ等消耗品及び医薬品、修繕料等	5,400		需用費	包帯・ガーゼ等消耗品及び医薬品、修繕料等	6,914
	役務費	オージオメーター校正手数料、ふとんカバー等クリーニング	1,193		役務費	オージオメーター校正手数料、ふとんカバー等クリーニング	1,093
	備品購入費	計量器、AED、心肺蘇生ダミー人形、オージオメーター等	3,048		備品購入費	計量器、AED、心肺蘇生ダミー人形、オージオメーター等	2,769
	合計（A）		9,641		合計（B）		10,776

予算増減 (B)-(A)	1,135	主な理由	AEDバッテリーパックの更新に係る消耗品費の増
-----------------	-------	------	-------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校等給食一般運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-001			
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課					
		連絡先	(078)918-5594					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度		
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法・明石市就学援助規則・明石市特別支援教育就学奨励に関する要綱				
	事業	小学校等給食一般運営事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校及び明石養護学校の児童等に、安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供するとともに、学校給食を通じた食育を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
小学校等給食における地産地消率	給食献立における兵庫県産食材の使用率(食材数ベース)	平成32年度	%	40%以上	
事業内容	1 小学校等給食の概要 【小学校】実施回数 年間185回 給食費 月額4,340円 自校調理方式(H31予定 直営調理校9校、民間調理委託校19校) 【明石養護学校】実施回数 年間179回 給食費 月額4,400円 自校調理方式(民間調理委託)				
	2 地産地消や食育の観点から、小学校等給食において明石・兵庫県産の食材の使用に努めている。				
	3 毎月の学校給食献立表を作成し、児童の保護者等に配付。				
	4 就学援助や特別支援教育就学奨励に該当する児童等に給食費を扶助。 ・就学援助児童扶助額 H28 2,019人 92,165千円 H29 1,996人 90,740千円 H30(見込) 1,849人 88,251千円 ・特別支援教育就学奨励児童扶助費 H28 163人 3,744千円 H29 170人 3,866千円 H30(見込) 176人 4,206千円 【人数は、3月における人数。扶助額は、年間額】				
	5 食物アレルギーを有する児童への対応として、各学校が保護者からの申請及び主治医からの診断書に基づき、除去食を提供するなど適切に対応する。(市が策定した食物アレルギー対応マニュアルに基づき対応)				
	6 学校給食従事者を対象に、調理実習や衛生管理等の研修を実施し、資質や衛生意識の向上を図る。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
29決算	550,388	156,300	706,688	1,933	0	19	704,736	正規	12.25	パート	0.00
30当初予算	585,091	162,425	747,516	2,148	0	15	745,353	再任用	1.75	その他	14.50
31当初予算	605,290	162,425	767,715	3,640	0	15	764,060	任期付	1.50	合計	30.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	学校給食献立表に係る印刷代、課室用消耗品等	1,911	委託料	調理業務委託(20校)、臨時調理員健康診断料、市制100周年記念献立提供委託	490,882
委託料	調理業務委託(19校)、臨時調理員健康診断料	458,211	使用料及び賃借料	複合機使用料、研修会場使用料	595
負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東学校給食研究協議等負担金	16,690	負担金補助及び交付金	明石市学校給食会補助、播磨東学校給食研究協議等負担金	16,690
扶助費	準要保護給食費援助、特別支援教育就学奨励給食費援助	94,526	扶助費	準要保護給食費援助、特別支援教育就学奨励給食費援助	94,500
その他	旅費、学校給食会会計審査謝礼、研修講師謝礼、複合機使用料、研修会場使用料	1,553	その他	旅費、学校給食会会計審査謝礼、研修講師謝礼	854
合計(A)		585,091	合計(B)		605,290

予算増減(B)-(A)	20,199	主な理由	新規に1校の学校給食調理業務を民間委託するため
--------------------	--------	-------------	-------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校等給食衛生管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005001500-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課						
		連絡先	(078)918-5594						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校給食法					
	事業	小学校等給食衛生管理事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	小学校等給食従事者の安全衛生の確保や学校給食施設・設備の充実等により、適切な衛生状態を保持し、児童等に安全で安心な給食を提供する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
食中毒の発生件数	小学校等学校給食において、食中毒が発生した件数	平成32年度	件	0	

事業内容	1 安全で衛生的な小学校等給食を提供するため、学校給食用消耗品を購入・更新する。				
	2 小学校等給食の衛生管理を徹底するため、学校給食従事者や学校給食施設の衛生検査を実施する。				
	3 小学校等給食のより一層の安全・安心を確保する観点から、給食食材の細菌検査・残留農薬検査及び放射性物質検査を実施する。				
	4 小学校等給食施設・設備の安全性や衛生性を向上させるために、必要な修繕・備品購入等を実施する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	90,856	161,160	252,016	0	0	0	252,016	正規	11.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	47,390	154,325	201,715	0	9,600	0	192,115	再任用	1.75	その他	14.50
31当初予算	62,050	154,325	216,375	0	21,000	0	195,375	任期付	1.50	合計	29.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	学校給食に係る消耗品費	26,087		需用費	学校給食に係る消耗品費	26,950
	役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、検便検査料、食品検査料等	6,703		役務費	調理員手指・施設関連定期検査料、検便検査料、食品検査料等	6,700
	委託料	山手小学校給食室増築工事基本・実施設計委託	9,600		委託料	給食室空調設置調査委託等	7,000
	備品購入費	給食室の空調設備購入	5,000		備品購入費	給食室の空調設備購入等	21,400
	合計(A)		47,390		合計(B)		62,050

予算増減(B)-(A)	14,660	主な理由	給食室空調設備設置を進めるにあたって備品購入費が増加したため
-------------	--------	------	--------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校給食運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005001500-003				
		予算所管課	教育委員会事務局学校給食課						
		連絡先	(078)918-5594						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度			
	目	学校給食費	根拠法令・要綱等	学校給食法					
	事業	中学校給食運営事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校の生徒に対して、栄養バランスのとれた安全・安心な昼食を安定して提供するとともに、食事に関する正しい知識の習得などの食育を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
中学校給食における地産地消率	中学校給食献立における兵庫県産食材の使用率(食材数ベース)	平成32年度	%	40%以上	
食中毒の発生件数	中学校等学校給食において、食中毒が発生した件数	平成32年度	件	0	
事業内容	1 中学校等給食の概要 実施回数 年間165回 給食費 月額4,620円 センター方式				
	2 地産地消や食育を推進するため、明石産及び近郊産の食材を使用するよう努める。				
	3 毎月の学校給食献立表を作成し、生徒の保護者等に配布。				
	4 就学援助や特別支援教育就学奨励に該当する生徒に給食費を扶助。 ・就学援助生徒扶助額 H30(見込) 958人 47,402千円 ・特別支援教育就学奨励生徒扶助費 H30(見込) 40人 1,023千円				
	5 食物アレルギーを有する生徒への対応として、各学校が保護者からの申請及び主治医からの診断書に基づき、除去食を提供するなど適切に対応する。(市が策定した食物アレルギー対応マニュアルに基づき対応)				
	6 西部給食センターの施設維持管理を含めた包括委託を円滑に進める。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
29決算	2,233,670	168,900	2,402,570	301,049	0	11,233	2,090,288	正規	9.50	非常勤	0.00
30当初予算	549,097	141,650	690,747	900	0	44,018	645,829	再任用	1.50	その他	2.00
31当初予算	537,066	141,650	678,716	1,275	0	44,018	633,423	任期付	20.00	合計	33.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	給食センター厨房消耗品、給食センター光熱水費等	94,500		需用費	給食センター厨房消耗品、給食センター光熱水費等	84,538
委託料	給食センター調理等委託、給食センター維持管理委託等	324,295	委託料	給食センター調理等委託、給食センター維持管理委託等	328,434		
扶助費	準要保護生徒学校給食費援助等	65,000	扶助費	準要保護生徒学校給食費援助等	63,000		
その他	明石市学校給食会補助金等	65,302	その他	明石市学校給食会補助金等	61,094		
合計(A)			549,097	合計(B)			537,066

予算増減(B)-(A)	-12,031	主な理由	東部センター稼働実績より光熱水費所要額の見直しによる減
-------------	---------	------	-----------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名 小学校給食施設整備事業		新規/継続	新規事業		事務事業の総点検の整理番号		
		予算所管課		教育委員会事務局学校給食課			
		連絡先		(078)918-5594			
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	教育費		連絡先			
	項	保健体育費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 31 年度
	目	学校給食費		根拠法令・要綱等 学校給食法			
	事業	小学校給食施設整備事業					
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法			
2-1 学校教育の充実							直営
個別計画		あかし教育プラン		委託	指定管理		
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）						
	児童数の大幅な増加にともない、2020年度には調理能力の超過が見込まれている山手小学校給食室を増築することにより、安全・安心な給食を途切れることなく提供できるようにするとともに、衛生的な調理環境を確保する。						
	成果指標						
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値	
工事進捗率	目標年次末における山手小学校給食室増築工事の進捗率		2019年度	%	100%		
事業内容	<p>1 山手小学校給食室増築工事の実施 山手小学校校区は近年宅地開発が急激に進んでおり、人口増加にともなう児童数の増加が著しく、2020年度には現行給食室での対応可能食数(1100食)を超える見込みである。現行の給食室は狭いため、増設機器の設置スペースがないほか、十分な作業動線の確保ができず、学校給食衛生管理基準に沿った運用ができない恐れもあるため、山手小学校敷地内に児童数増に対応できる能力を持った新給食室を増築する。</p> <p>2 山手小学校給食室増築にともなう厨房機器の購入 上記の給食室増築にともない、必要となる厨房機器を購入する。</p>						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
29決算			0					正規		ｱﾊﾞｲﾄ	
30当初予算			0					再任用		その他	
31当初予算	250,000		250,000	24,800	225,200	0	0	任期付		合計	0.00
30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額		
							工事請負費		山手小学校給食室増築工事	220,000	
							備品購入費		山手小学校給食室増築にともなう厨房機器購入	30,000	
合計（A）				0	合計（B）				250,000		
予算増減 (B)-(A)		250,000	主な理由		(This area is shaded in the original document)						

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	安全衛生委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-001		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 14 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	労働安全衛生法 学校保健安全法			
	事業	安全衛生委員会運営事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-4 組織力・職員力の向上	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立学校園 教職員の安全及び健康を確保し、快適な職場環境を形成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
衛生講習会参加者数	衛生講習会に参加した新任教頭の数	平成31年度	%	100	
事業内容 1 労働安全衛生法、学校保健安全法、労働安全衛生法施行令に基づき、明石市立学校教職員安全衛生規程を策定している。各学校園の安全衛生業務が円滑に実施できるよう、産業医を指定するとともに、安全衛生委員会の運営を行う。 (1) 常時50名以上の教職員を使用するすべての学校への産業医の選任率 H29 100%、H30 100%、H31 100% (2) 安全衛生委員会実施校数と実施回数 H29 43校 年3回、H30 年3回、H31 年3回を予定					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
29決算	1,242	8,890	10,132	0	0	0	10,132	正規	0.74	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	1,388	8,890	10,278	0	0	0	10,278	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	1,520	8,890	10,410	0	0	0	10,410	任期付	1.00	合計	1.74

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬	1,172		1,318	報酬	学校安全衛生委員会産業医報酬
旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15	15	旅費	衛生管理者講習会参加旅費	15	
需用費	テキスト購入等	15	15	需用費	テキスト購入等	15	
役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	27	18	役務費	衛生管理者資格取得試験受験料	18	
負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費	159	154	負担金補助及び交付金	衛生管理者講習会参加費	154	
合計(A)			1,388	合計(B)			1,520

予算増減(B)-(A)	132	主な理由	産業医1名の増員による報酬の増
--------------------	-----	-------------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学力向上推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-002				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領、中学校学習指導要領					
	事業	学力向上推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・本市教育の基本方針である「地域ぐるみで子どもの健やかな育ちを支える活動の推進」に基づき、教員OBや地域住民等の協力を得た補充学習教室を開催し、子どもたちの基礎学力向上を図る。 ・身近な科学を体験する教室を開催し、児童生徒の科学に対する興味・関心を一層高め、その意義や有用性を実感させる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	数学・英語応援団参加人数	数学・英語応援団に参加した中学3年生の人数	平成31年度	人	400
事業内容	1 「数学・英語応援団」(数学・英語の学力補充教室) H28から参加を希望する中学生を対象に、放課後に全13中学校で実施				
	2 「明石市小中一貫教育推進事業」 小中9年間の「学び」と「育ち」の接続により、学力向上を図り、「生きる力」を育成するため小中一貫教育の在り方について検討し、H28年度に「明石市小中一貫推進計画」を策定し、小中一貫教育モデル校区や中学校区UNITリーダー会議等を通じて、小中連携・一貫教育を進めている。				
	3 「小学校1年生における30人学級編制」 就学前教育から小学校教育への学びの接続を円滑に移行し、個に応じたきめ細かな指導により、教育活動のより一層の充実を図るため、小学校第1学年の30人学級を推進する。 臨時講師配置 H28年度12名 H29年度11名 H30年度11名				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	11,330	22,410	33,740	2,824	0	0	30,916	正規	0.74	7/11/1	0.00
30当初予算	11,041	21,210	32,251	3,003	0	0	29,248	再任用	0.00	その他	12.00
31当初予算	12,790	21,210	34,000	2,830	0	0	31,170	任期付	0.20	合計	12.94

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	講師謝礼	3,438		2,850		
旅費	指導者・講師旅費	253	100				
需用費	消耗品費、印刷製本費	320	390				
委託料	ICT支援員委託、学力向上推進研究事業委託、小中一貫モデル校区委託	7,000	6,540				
使用料及び賃借料	会場使用料	10	10				
役務費	傷害保険料	20	2,900				
合計(A)			11,041	合計(B)			12,790

予算増減(B)-(A)	1,749	主な理由	CS導入による各校の活動費、プログラミング教育用教材費を新規に計上したことによる増
-------------	-------	------	---

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	免許外教科サポート事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-003		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育職員免許法			
	事業	免許外教科サポート事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	中学生徒数の減少により、技能教科の教員を配置できない中学校に、免許を所有する教員OB等を免許外教科サポート補助員として派遣し、担当教員の指導を補助するとともに指導の充実を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
サポート指導員派遣人数	サポート指導員派遣人数	平成31年度	人	2	
事業内容	1 平成29年度は、中学校1校に、教員OB 1名を派遣				
	2 平成30年度は、教員OBの派遣実績なし				
	3 平成31年度は、中学校2校に、教員OB 2名を派遣する予定				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	30	6,290	6,320	0	0	0	6,320	0.74	0.00	0.00	0.00
30当初予算	940	6,290	7,230	0	0	0	7,230	0.00	0.00	0.00	0.00
31当初予算	619	6,290	6,909	0	0	0	6,909	0.00	0.00	0.00	0.74

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	指導補助員謝礼	760		報償費	指導補助員謝礼	499
	旅費	指導補助員旅費	180	旅費	指導補助員旅費	120	
	合計(A)		940		合計(B)		619

予算増減(B)-(A)	-321	主な理由	該当校の配当時間数の削減による報償費・旅費の減
--------------------	------	-------------	-------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	無戸籍者教育支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-004		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市無戸籍者教育支援制度実施要領			
	事業	無戸籍者教育支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	戸籍がない人（無戸籍者）が、進学や就職が困難になるなど生活面で被っている不利益を解消するために学習教室を実施し、教育面での必要なサポートを行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	無戸籍教育支援	学習教室の実施	平成31年度	回	5
事業内容	・教育面でのサポートが必要な無戸籍者があった場合には、教員OBを指導者とし、1回2時間、年間5回程度の初歩的な読み・書き・計算等の学習教室を実施し、学習支援を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	0	1,360	1,360	0	0	0	1,360	正規	0.16	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	64	1,360	1,424	0	0	0	1,424	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	64	1,360	1,424	0	0	0	1,424	任期付	0.00	合計	0.16

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	指導者謝礼	36		報償費	指導者謝礼	36
旅費	指導者旅費	16	旅費	指導者旅費	16		
需用費	消耗品費	8	需用費	消耗品費	8		
役務費	指導者・対象者保険	4	役務費	指導者・対象者保険	4		
合計（A）			64	合計（B）			64

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	新規	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-005	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等 学校教育法 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律				
	事業	学校園指導事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法		直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中学校の園児・児童・生徒・教職員 1 児童生徒の学習意欲の向上と自己実現 2 教職員の資質向上				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石っ子造形展及び書初め展の来場者数	明石っ子造形展(市内幼・こども園・小・中・特別支援学校在籍園児・児童・生徒の作品展)及び書初め展(市内小・中・特別支援学校在籍児童生徒の作品展)に来場した人数	平成31年度	人	13,300	
事業内容	1 直営によるもの (1)教科用図書明石地区選定委員会及び調査員による明石市立小・中・特別支援学校で使用する教科用図書の調査研究 (2)校内研修会の実施支援 各学校が実施し、招聘した講師の延べ人数 H29 60人、H30 60人、H31 60人を予定 (3)児童生徒の学習支援を行うため、教員志望の大学生(学生スタッフ)を学校へ派遣した人数 H28 23人、H29 18人、H30 35人、H31 25人を予定 (4)日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、学校生活への早期適応を促進するため、子ども多文化共生ボランティアを派遣(子ども多文化共生ボランティア)10校10人派遣(H30 12月現在)				
	2 委託によるもの (1)進路指導用資料の購入や進路講演会の実施 (2)明石市立幼・小・中・養護学校美術展、明石市立小・中・養護学校書写展、明石市立小・中学校読書感想作品コンクールの開催 (3)獣医師による学校園飼育動物の診療・治療や飼育方法等の相談、授業への協力(学校園飼育動物サポート事業) 獣医師の診療派遣回数 H28 26回、H29 28回、H30 28回 (4)校区UNITを活用した小中連携・接続の在り方の研究 H26～H27二見中学校区に研究指定。 →小中一貫教育モデル校区の指定 H28～H29高丘中学校区、H29～H30錦城中学校区。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	再任用	その他
29決算	6,059	15,470	21,529	120	0	0	21,409	正規	0.74	7/8/10	0.00
30当初予算	10,119	11,870	21,989	250	0	0	21,739	再任用	0.00	その他	4.00
31当初予算	9,632	11,870	21,502	300	0	0	21,202	任期付	0.30	合計	5.04

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	教科用図書選定委員会謝礼、外国人児童生徒日本語指導謝金	6,222		報償費	教科用図書選定委員会謝礼、外国人児童生徒日本語指導謝金	5,667
旅費	学校指導に係る旅費	1,102	旅費	学校指導に係る旅費	1,042		
需用費	スクールフレンド募集ポスター学習指導要領解説本費	644	需用費	勤務時間の適正化確認ホワイトボード、事務用品・消耗品費	966		
委託料	各種教育関連事業委託	1,926	委託料	各種教育関連事業委託	1,776		
使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料	124	使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料	80		
負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	101	負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	101		
合計(A)			10,119	合計(B)			9,632

予算増減(B)-(A)	-487	主な理由	執行状況の精査による削減(講師謝礼、研究会参加旅費等)
--------------------	------	-------------	-----------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	教職員人事・指導事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-006		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 33 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律			
	事業	教職員人事・指導事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 明石市立学校園教職員の職務遂行意欲を高める 2 退職予定校長と意見の交換を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 播磨東教育事務所、県教育委員会関係各課等との連絡調整を行う。				
	2 退職校長懇談会を開催し、功労の表彰を行うとともに教育委員との懇談会を実施する。 (1)永年勤続表彰(20年勤続)対象者 H29 24人(小学校:16人、中学校:6人、特別支援学校:2人) (2)退職校長懇談会対象者 H29 8人(幼稚園:4人、小学校:3人、中学校:1人) H30 13人(小学校:10人、中学校:3人) H31 8人(幼稚園:2人、小学校:3人、中学校:3人) ※平成30年度から、永年勤続表彰(20年勤続)事業については、県教育委員会でも同様の事業があるため取りやめた。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	7/10	その他
29決算	270	13,940	14,210	0	0	0	14,210	正規	1.64	7/10	0.00
30当初予算	308	13,940	14,248	0	0	0	14,248	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	145	13,940	14,085	0	0	0	14,085	任期付	0.00	合計	1.64

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	人事用連絡旅費	50		30	旅費	人事用連絡旅費
需用費	退職校長懇談会等費用	128	100	需用費	教職員人事・給与・退職者表彰費等	100	
委託料	資料作成委託	100	15	使用料及び賃借料	会場借り上げ料	15	
使用料及び賃借料	会場借り上げ料	30					
	合計(A)		308		合計(B)		145

予算増減(B)-(A)	-163	主な理由	退職校長懇談会の簡素化、資料作成委託等の廃止による減
-------------	------	------	----------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-007			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	教育総務費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 61 年度		
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法・学校教育法施行令・学校教育法施行規則・障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知)明石市教育支援委員会規則				
	事業	教育支援事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	あかし教育プラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 就学相談を実施し、障害のある児童生徒及び幼児の他、特別な配慮が必要と思われる児童・生徒に対して、適切な就学の支援を行う。				
	2 合同運動活動、合同野外活動等を実施し、子ども自身の自立心や自尊感情を養う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
就学相談を受けた人数	就学相談を受けた人数	平成31年度	人	290	
事業内容	1 就学相談 ・医師による観察、専門部委員による観察、教育支援委員による教育相談を通して、適切な就学先の判定を行う。 ・就学相談の判定をもとに、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について」(通知)(25文科初第756号平成25年10月4日)に基づき、申込校と本人、保護者が対象児童生徒等の就学先をについて話し合い、決定する。 H29 就学相談4回 臨時就学相談15回開催 相談人数259名 H30 就学相談4回 臨時就学相談10回開催 相談人数287名 H31 就学相談5回 臨時就学相談10回程度開催予定				
	2 明石市障害児教育研究部(小・中学校特別支援学級担当者)に委託し、合同野外活動、小・中合同運動会を実施する。 H29 (野外活動)11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月18日実施 場所 明石陸上競技場 H30 (野外活動)11月～12月実施 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月17日実施 場所 明石陸上競技場 H31 (野外活動)11月～12月実施予定 場所 江井島少年自然の家 (運動会)10月実施予定 場所 明石陸上競技場				
	3 小・中特別支援学級担任者を対象とした、夏季研修会・授業研究会等を実施する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	7/11	その他
29決算	721	9,095	9,816	0	0	0	9,816	正規	1.07	7/11	0.00
30当初予算	1,103	9,095	10,198	0	0	0	10,198	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	911	9,095	10,006	0	0	0	10,006	任期付	0.00	合計	1.07

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	教育支援委員会非常勤職員謝礼	675		報償費	教育支援委員会非常勤職員謝礼	554
旅費	教育支援委員会委員旅費	100	旅費	教育支援委員会委員旅費	50		
需用費	教育支援委員会資料代	96	需用費	教育支援委員会資料代	60		
委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	172	委託料	特別支援学級合同運動会・野外活動委託	172		
使用料及び賃借料	会場借り上げ料	60	使用料及び賃借料	会場借り上げ料	75		
合計(A)			1,103	合計(B)			911

予算増減(B)-(A)	-192	主な理由	臨時就学相談の回数削減による減
-------------	------	------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援教育推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-008				
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課						
		連絡先	(078)918-5055						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度			
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校教育法 発達障害者支援法 障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知) 障害者差別解消法					
	事業	特別支援教育推進事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理			

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立学校園の園児児童生徒及び教職員
 1. LD、ADHD等の発達障害も含め、特別な教育的支援を必要とする園児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高めるための適切な指導・支援を行う特別支援教育体制を推進し充実させる。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
専門家による巡回指導の回数	巡回指導において専門家による観察・指導を実施した回数	平成31年度	回	50
市主催の研修会の回数	特別支援教育に関する教職員、特別支援教育指導員、介助員向けの研修会の実施回数	平成31年度	回	19

事業内容

- 特別支援学級の障害のある児童・生徒の介助をする介助員と通常学級のLD、ADHD等の発達障害の児童・生徒を支援する特別支援教育指導員等の配置事業を進める。
 H29 介助員 計68名 特別支援教育指導員 計63名 H30 介助員 計69名 特別支援教育指導員 計65名
 H31 介助員 計76名配置予定 特別支援教育指導員 計65名配置予定
- 対象児童・生徒の実態把握のあり方や具体的な支援のあり方等を指導助言する専門家による巡回指導を実施し、学校園における特別支援教育の充実を図る。
 H29 専門家11名委嘱 47回実施、H30 専門家16名委嘱 46回実施、H31 専門家16名委嘱予定 50回実施予定
- 特別支援教育に関する研修会の開催を開催する。(対象 教職員、特別支援教育指導員、介助員、その他の教育関係者)
 H29 18回 H30 23回実施 H31 25回実施予定
- 発達障害等により特別な支援が必要な児童・生徒の在籍する小・中学校へ特別支援教育サポーターを配置し、児童・生徒の支援や学級のサポートを行う。
 H29 18名 H30 21名 H31 20名配置予定
- 学校行事(入学式、卒業式、体育大会、運動会等)に参加される聴覚障害者のために手話通訳を配置する(障害福祉課と連携)。
 H29 15名 H30 15名 H31 20名配置予定
- 小学校において手話学習会を実施する(福祉総務課と連携)。
 H29 10校 H30 19校 H31 9校実施予定
- 学校に在籍する肢体不自由児等が、修学旅行などの宿泊を伴う校外学習に参加するために必要な支援を行う。
- 共生社会の実現に向けた教育の推進にむけて、障害者スポーツを広めるための教職員研修の実施や物品の購入を行う。
 H31 ボッチャを全小学校に配布 教職員研修の実施

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/10/11	再任用	その他
29決算	3,447	173,345	176,792	0	0	0	176,792	正規	0.77	7/10/11	0.00
30当初予算	3,729	173,345	177,074	0	0	0	177,074	再任用	0.00	その他	139.00
31当初予算	4,622	173,345	177,967	0	0	0	177,967	任期付	0.00	合計	139.77

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	巡回指導 研修会講師謝礼 手話通訳者、手話学習講師謝礼	2,770		3,040		
旅費	研修会旅費 巡回指導旅費 介助員、手話通訳者等旅費	825	840				
需用費	研修会お茶代	2	502				
使用料及び賃借料	研修会会場借り上げ料 リフト付バス等の借り上げ料	132	240				
合計(A)			3,729	合計(B)			4,622

予算増減(B)-(A)		893	主な理由	新規事業におけるボッチャ(障害スポーツ用具)の購入代金の増
--------------------	--	-----	-------------	-------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-009		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			
	事業	人権教育研究事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立学校園の教職員 人権尊重を基盤とする教育をより推進させるとともに教職員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	人権教育担当者研修会への参加者数	平成31年度	人	50
事業内容	<p>1 講師を招聘し、小・中・養護学校の人権教育担当者(教員)を集めて人権教育研修会を実施する。 H28 8月 3日 講師なし 会場 美里厚生館 H29 8月 3日 講師 元明石市立小学校長 島田 恒夫 氏(会場 明石市役所) H30 10月16日 講師 奥田 均 氏(会場 明石市民会館)(明石人権セミナーと兼ねる) H31 8月上旬に開催予定、講師未定</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、学校教育課指導主事をはじめ、小・中学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H28 7月30日 加古郡播磨町、H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、H31 7月27日 加東市 中央大会 H28 10月1・2日 芦屋市、H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、H31 9月29日 豊岡市 全国大会 H28 11月26・27日 大阪市、H29 12月2・3日 島根県松江市、H30 11月17・18日 滋賀県大津市、 H31 11月30日・12月1日 三重県津市</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他
29決算	206	6,375	6,581	0	0	0	6,581	正規	0.75	7/11/1	0.00
30当初予算	39	6,375	6,414	0	0	0	6,414	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	39	6,375	6,414	0	0	0	6,414	任期付	0.00	合計	0.75

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	人権教育研修会講師謝金	20		報償費	人権教育研修会講師謝金	20
旅費	研修会参加旅費	15	旅費	研修会参加旅費	15		
需用費	研修会参加資料代 人権教育図書費	4	需用費	研修会参加資料代	4		
合計(A)			39	合計(B)			39

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-010			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	小学校学習指導要領				
	事業	小学校教育振興事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校の児童・教職員 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合奏、合唱を聞き合い、音楽的情操を高める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	外国人講師の指導が児童の意欲を引き出しているか	ALTアンケート結果で「児童・生徒はALTの授業を楽しみにしていますか」という問いに対して「非常に良い」「良い」と答えた割合	平成31年度	69%	90

事業内容	1 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。 (1) 研究指定校 H29 貴崎小、人丸小、藤江小 H30 人丸小、藤江小、沢池小 H31 沢池小、他1校(未定) (2) 内容 ①教科指導等の理論研究及び研修 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究 ③児童の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫 ④新学習指導要領や現代的な教育課題に対応した取り組み(外国語活動、ユニバーサルデザイン)				
	2 連合音楽会を実施する。 (1) 内容 ①合唱(学年合唱、全体合唱) ②合奏(学年合奏)				
	3 外国語指導業務委託により、外国語指導講師を各学校に派遣する。 平成30年度より、新学習指導要領への移行措置のために、3・4年生への新たな配置と5・6年生への配置増を行っている。 (1) 外国語指導講師派遣時間数 H29 2,977時間、H30 5,506時間(3～6年生)、H31 5,498時間(3～6年生) (2) 外国人講師数 10人(中学校を含む)				
	4 医療的ケア児に対して看護師を派遣する。 平成31年度より、2名の医療的ケア児が通常学校に在籍する予定である。医療的ケア児が安心して登校できるようにするために、児童が登校する全日及び児童が学校に滞在する時間において看護師を派遣する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2ハク	再任用	その他
29決算	19,604	8,925	28,529	0	0	0	28,529	正規	1.05	1/2ハク	0.00
30当初予算	37,456	8,925	46,381	0	0	0	46,381	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	43,455	8,925	52,380	1,766	0	0	50,614	任期付	0.00	合計	1.05

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研究会講師謝金	15		報償費	研究会講師謝金	15
旅費	社会科副読本編集委員旅費	5	旅費	社会科副読本編集委員旅費	5		
需用費	講習会材料費	10	需用費	講習会材料費	10		
委託料	各種教育関連事業委託 外国語指導業務委託	35,382	委託料	各種関連事業委託 外国語指導業務委託、医療的ケア支援事業委託	41,402		
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	2,044	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	2,018		
			役務費	傷害保険料	5		
合計(A)			37,456	合計(B)			43,455

予算増減(B)-(A)	5,999	主な理由	医療的ケア支援事業の新設による委託料等の増
-------------	-------	------	-----------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	小学校人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-012			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	小学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律				
	事業	小学校人権教育研究事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小学校・特別支援学校の教職員 人権尊重を基盤とする教育をより推進させるとともに教員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	指定研究発表会の参加者数	平成31年度	人	70
事業内容	<p>1 研究校を指定し、人権教育・道徳教育の研究を進め、研究成果を広く公開する。 研究指定校 H28 鳥羽小・錦浦小、H29 錦浦小・山手小、H30 山手小・谷八木小、H31 谷八木小他1校(未定)</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、小学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H28 7月30日 加古郡播磨町、H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、H31 7月27日 加東市 中央大会 H28 10月1・2日 芦屋市、H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、H31 9月29日 豊岡市 全国大会 H28 11月26・27日 大阪市、H29 12月2・3日 島根県松江市、H30 11月17・18日 滋賀県大津市、 H31 11月30日・12月1日 三重県津市</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他
29決算	442	6,125	6,567	0	0	0	6,567	正規	0.69	7/11/1	0.00
30当初予算	403	6,125	6,528	0	0	0	6,528	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	403	6,125	6,528	0	0	0	6,528	任期付	0.10	合計	0.79

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会参加旅費	1		旅費	研修会参加旅費	1
需用費	研修会参加資料代	2	需用費	研修会参加資料代	2		
委託料	研究指定委託	400	委託料	研究指定委託	400		
合計(A)			403	合計(B)			403

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校教育振興事業	新規/継続	新規	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002000-013	
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等 中学校学習指導要領				
	事業	中学校教育振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法		直営	補助・助成	○	その他
個別計画	あかし教育プラン	委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校の生徒・教職員 1 研究指定や各種研究会に参加することにより、教職員の資質向上を図る。 2 子どもたちが連合音楽会に参加することで、互いに合唱や演奏を聞き合い、音楽的情操を高める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	外国人講師の指導が生徒の意欲を引き出しているか	ALTアンケート結果で「児童・生徒はALTの授業を楽しみにしていますか」という問いに対して「非常に良い」「良い」と答えた割合	平成31年度	69%	90
事業内容	<p>1 教科・総合的な学習の時間の充実のため、研究校を指定し、研究発表会等を実施する。 (1) 研究指定校 H28・29 江井島中 H30・31 朝霧中 (2) 内容 ①教科指導等の理論研究及び研修 ②教科指導等の指導方法や指導形態の研究 ③生徒の発達段階や地域の実態に基づいた指導法の工夫 ④新学習指導要領の実施に向けた取り組み</p> <p>2 連合音楽会を実施する。 (1) 内容 ①合唱(文化発表会最優秀クラス、学年合唱、全体合唱) ②吹奏楽部演奏 ③演舞</p> <p>3 外国語指導業務委託により外国人講師を各中学校及び明石養護学校に派遣する。 (1) 外国人講師派遣時間数 H29 1,954時間、H30 1,806時間、H31 1,820時間を予定 (2) 配置時間数内訳(平成30年度) ①1学級あたり 中1 10時間、中2 10時間、中3 6時間、特別支援学級 3時間 計 1,820時間 ②1学校あたり 明石養護 14時間、明石学園 12時間、清水が丘学園 12時間 計 38時間 (3) 外国人講師数 10人(小学校含む)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	20,032	6,975	27,007	0	0	0	27,007	正規	0.79	7/11/1	0.00
30当初予算	20,076	6,975	27,051	0	0	0	27,051	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	20,296	6,975	27,271	0	0	0	27,271	任期付	0.10	合計	0.89

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	各種教育関連事業委託 外国語指導業務委託	18,730		18,897	委託料	各種教育関連事業委託 外国語指導業務委託
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,346	1,399	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金	1,399	
合計(A)			20,076	合計(B)			20,296

予算増減(B)-(A)	220	主な理由	校長会等各種負担金の増額、外国語指導業務委託の消費税増額分の増
--------------------	-----	-------------	---------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	トライやる・ウィーク推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-014		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	兵庫県教育委員会交付金交付要綱「地域に学ぶトライやる・ウィーク推進補助」			
	事業	トライやる・ウィーク推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校及び明石養護学校の2年生の生徒・教職員 思春期にある中学生が地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験を通して、豊かな感性や創造性などを自ら高めたり、自分なりの生き方を見つけることができるよう支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加生徒にとって充実した活動であったか	アンケートで生徒が「この期間は充実していたか」という問いに対して「はい」と答えた割合	平成31年度	%	100
市民は今後も続けた方がよいと考えているか	保護者が「トライやる・ウィーク」のような活動の機会があれば「参加させたい」と答えた割合	平成31年度	%	90	
事業内容	1 参加生徒数 市内13中学校2年生生徒・明石養護学校中学部2年生生徒 2,425人				
	2 実施日 平成30年6月4日(月)～6月8日(金) 【予定】平成31年6月3日(月)～6月7日(金)				
	3 市推進協議会において、各校区の推進委員会の組織化の支援、事業所の開拓、家庭及び地域社会の連携や市民への啓発など円滑な推進を支援する。				
	4 各学校では中学1年生時から「トライやる・ウィーク」に関する事前学習を行い、生徒の希望や保護者の思いを十分把握した上で、事業所の調整を図る。				
	5 保護者・高齢者等の地域の人々や、企業・施設等の関係者が指導ボランティアとなり、生徒の活動に対する指導や支援に当たる。				
	6 トライやる・ウィーク展 より多くの方に周知するため、平成27年度より会場を市役所ロビーからイオン明石大久保海の広場2階デッキへ変更した。 平成28年度 土・日も含め期間を6日間に延長した。 平成29年度 トライやる・ウィーク20年目の取組として、あかし市民図書館でも展示を行った。 平成30年度 本事業のさらなる啓発をねらい、展示会場をあかし市民広場へ変更して実施した。(あかし市民広場の規則により、期間は5日間) 平成31年度 平成30年度と同様、あかし市民広場で実施(8月1日～8月5日の5日間)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	15,405	6,975	22,380	10,350	0	0	12,030	0.79	0.00	0.00	0.00
30当初予算	15,160	6,975	22,135	10,200	0	0	11,935	0.00	0.00	0.00	0.00
31当初予算	15,820	6,975	22,795	10,650	0	0	12,145	0.10	0.00	0.00	0.89

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	トライやる・ウィーク推進事業委託	15,160		委託料	トライやる・ウィーク推進事業委託	15,820
合計(A)			15,160	合計(B)			15,820

予算増減(B)-(A)		660	主な理由	対象学年(2年生)の生徒数が昨年度より増えたことによる増
--------------------	--	-----	-------------	------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	中学校人権教育研究事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-015		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	中学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			
	事業	中学校人権教育研究事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立中学校・特別支援学校の教職員 人権教育を基盤とする教育をより推進させるとともに教員の人権感覚・人権意識の高揚を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加者数	指定研究発表会の参加者数	平成31年度	人	50
事業内容	<p>1 研究校を指定し、人権教育・道徳教育の研究を進め、研究成果を広く公開する。 研究指定校 H27・28 錦城中、H29・30野々池中、H31・32 魚住中</p> <p>2 兵庫県人権教育研究大会東播磨大会・中央大会、全国人権教育研究大会に、中学校の校長や教員が参加する。 東播磨大会 H28 7月30日 加古郡播磨町、H29 7月29日 加古郡稲美町、H30 7月28日 多可町、H31 7月27日 加東市 中央大会 H28 10月1・2日 芦屋市、H29 10月1日 加古川市、H30 9月30日 姫路市、H31 9月29日 豊岡市 全国大会 H28 11月26・27日 大阪市、H29 12月2・3日 島根県松江市、H30 11月17・18日 滋賀県大津市、 H31 11月30日・12月1日 三重県津市</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	パート	その他
29決算	242	6,125	6,367	0	0	0	6,367	正規	0.69	パート	0.00
30当初予算	203	6,125	6,328	0	0	0	6,328	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	215	6,125	6,340	0	0	0	6,340	任期付	0.10	合計	0.79

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修会参加旅費	1		13	旅費	研修会参加旅費
需用費	研修会参加資料代	2	2	需用費	研修会参加資料代	2	
委託料	研究指定委託	200	200	委託料	研究指定委託	200	
合計(A)			203	合計(B)			215

予算増減 (B)-(A)	12	主な理由	研修会開催地が昨年度より遠距離のため、旅費が増
-------------------------	----	-------------	-------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校教育振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-016			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	学校教育法 障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について(通知) 障害者差別解消法				
	事業	特別支援学校教育振興事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		委託	○	指定管理			
個別計画	あかし教育プラン							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石養護学校在籍児童・生徒並びに教職員 1 明石養護学校において、肢体不自由の児童生徒がその特性及び個別のニーズに対する適切な支援や医療的ケアを受け、共に学ぶことにより、一人一人にたくましく生きる力を育成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	明石養護学校在籍者数	明石養護学校は本市における唯一の市立特別支援学校である。医療的ケアが必要な児童・生徒が73%在籍している。	平成31年度	人	23
明石養護学校で通学補助が必要な児童生徒数	明石養護学校に在籍する児童生徒で、自家用車がない等、保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う。	平成31年度	人	5	
事業内容	<p>1 明石養護学校における研修会等や肢体不自由療育キャンプを実施する。 肢体不自由療育キャンプ 場所 明石養護学校 H29 平成29年7月27日～29日実施 参加児童生徒 24名 スーパーバイザー 6名配置 H30 平成30年7月23日～25日実施 参加児童生徒 26名 スーパーバイザー 6名配置 H31 平成31年7月25日～27日実施予定 参加児童生徒 26名 スーパーバイザー 6名配置予定</p> <p>2 タクシー等借り上げにより、児童生徒の校外学習時の移動手段を確保する。</p> <p>3 保護者による送迎が困難な児童生徒の通学に対する補助を行う H29 5名 H30 4名 H31 5名</p> <p>4 医療的ケアの登録研修機関として、3号研修会等の企画・運営、県の障害福祉課との連絡調整を行う。 (基本研修) H29 4月29日、30日実施 場所 明石養護学校、兵庫県立大学看護学部 H30 4月 7日、14日実施 場所 明石養護学校、兵庫県立大学看護学部 H31 4月13日、20日実施 場所 明石養護学校で実施予定</p> <p>5 医療的ケア運営協議会において、対象の児童生徒及び教職員の現状を把握し、より適切な医療的ケアを実施し、指導医研修とともに充実させた内容にすることで、児童生徒の安全性を確保し、保護者のニーズに応える。 H29 5月22日、H30 2月19日 明石市医療的ケア連絡協議会実施 指導医訪問研修 2回実施 H30 5月21日、H31 2月18日 明石市医療的ケア連絡協議会実施 指導医訪問研修 2回実施 H31 5月20日、H32 2月17日 明石市医療的ケア連絡協議会実施予定 指導医訪問研修 2回実施予定</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.86	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	8,312	7,310	15,622	4,072	0	0	11,550	正規	0.86	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	9,842	7,310	17,152	5,700	0	0	11,452	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	11,678	7,310	18,988	5,130	0	0	13,858	任期付	0.00	合計	0.86

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修会講師謝金	238		報償費	研修会講師謝金等	260
旅費	看護介助員旅費 修学旅行等引率旅費 講師旅費	335	旅費	看護介助員旅費 修学旅行等引率旅費 講師旅費	180		
委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	407	委託料	肢体不自由児療育キャンプ委託	407		
使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	734	使用料及び賃借料	校外活動タクシー等借り上げ料	700		
負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	8,026	負担金補助及び交付金	校長会等各種負担金 通学補助	10,034		
役務費	車椅子等運搬用トラック借り上げ料、看護師保険料	102	役務費	車椅子等運搬用トラック借り上げ料、看護師保険料	97		
合計(A)			9,842	合計(B)			11,678

予算増減(B)-(A)	1,836	主な理由	通学補助の対象者が増えたことによる増
--------------------	-------	-------------	--------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-017			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	特別支援学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度		
	目	教育振興費	根拠法令・要綱等	兵庫県教育委員会補助金要綱「障害児の自然体験活動推進事業費補助」				
	事業	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立明石養護学校の小学部高学年・中学部の児童生徒 自然とのふれあいや集団生活等の経験を通して、豊かな心情や社会性を養うとともに、障害の状況を改善または克服しようとする知識、技能や習慣の一層の育成、自立の促進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	自然体験活動への参加者数	明石養護学校に在籍する児童生徒の中で、自然体験活動に参加した人数	平成31年度	人	10
事業内容	対象児童・生徒(明石養護学校小学部高学年、中学部)が県内施設において、1泊2日で自然体験等の活動を実施する。				
	H29 活動期間	平成29年5月29日、30日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数 8名
	H30 活動期間	平成30年5月28日、29日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数 14名
	H31 活動期間	平成31年5月27日、28日	活動場所	神戸市しあわせの村	参加児童生徒数(予定)10名

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	235	4,845	5,080	100	0	0	4,980	0.57	0.00	0.00	0.00
30当初予算	235	4,845	5,080	100	0	0	4,980	0.00	0.00	0.00	0.00
31当初予算	235	4,845	5,080	100	0	0	4,980	0.00	0.00	0.57	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託	235		委託料	特別支援学校交流・体験チャレンジ事業委託	235
合計(A)			235	合計(B)			235

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	少年クラブ育成事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-019			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	スポーツ振興法				
	事業	少年クラブ育成事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-3 スポーツの振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	スポーツ振興計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各中学校区の少年クラブ振興会が認めるスポーツ及び文化クラブにおけるスポーツ・文化活動を通じて、各中学校区の少年クラブ活動の育成を図り、青少年の心身ともに健全な成長を促す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	入部率	入部者数 / 在籍生徒数	平成31年度	%	90
事業内容	当該事業の目的に沿って、中学校及び校区内各種団体と連携しながら、スポーツ及び文化クラブの振興を図る。(委託先:各校区クラブ振興会)				
	※市内全体部活動入部率 H28・・・全体89%(運動部69%、文化部20%) H29・・・全体89%(運動部70%、文化部19%) H30・・・全体89%(運動部69%、文化部20%)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'仆	再任用	その他
29決算	8,766	1,785	10,551	0	0	0	10,551	正規	0.21	アパ'仆	0.00
30当初予算	8,383	1,785	10,168	0	0	0	10,168	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	8,383	1,785	10,168	0	0	0	10,168	任期付	0.00	合計	0.21

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	役員費	各地区クラブ振興会登録民間指導者スポーツ安全保険料	123			役員費	各地区クラブ振興会登録民間指導者スポーツ安全保険料
委託料	中学校区少年クラブ育成事業委託	8,260		委託料	中学校区少年クラブ育成事業委託	8,260	
	合計(A)		8,383		合計(B)		8,383

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-020		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育一般事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中・高等学校及び養護学校における体育・スポーツ活動の活性化のために、水泳の授業等において、プールの水質維持管理及び安全な指導を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	プール管理講習会参加者数	幼・小・中・高等学校及び養護学校の教職員及びPTA・スポーツクラブ21運営委員会関係者の参加者数	平成31年度	人	150
事業内容	1 学校水泳プールの衛生・安全管理のために、プール管理講習会の開催。 参加者数 H28:169名、H29:160名、H30:168名、H31:150名(予定)				
	2 学校水泳プール用品の購入及び学校水泳プール水質検査を実施。(水質検査は、シーズン中2回実施)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	7,401	2,720	10,121	0	0	0	10,121	0.32	0.00	0.00	0.00
30当初予算	7,327	2,720	10,047	0	0	0	10,047	0.00	0.00	0.00	0.00
31当初予算	13,733	2,720	16,453	1,997	0	0	14,456	0.00	0.00	0.32	0.32

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	プール管理講習会講師謝礼	5		報償費	プール管理講習会講師謝礼、部活動指導員謝礼、研修会講師謝礼	6,005
旅費	職員旅費	23	旅費	職員旅費、部活動指導員旅費	423		
需用費	学校プール用薬品	6,420	需用費	学校プール用薬品	6,455		
役務費	プール水質検査手数料	879	役務費	プール水質検査手数料	850		
合計(A)			7,327	合計(B)			13,733

予算増減(B)-(A)	6,406	主な理由	部活動指導員の新規配置による増
--------------------	-------	-------------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育研究助成・教員実技研修事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-022			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領				
	事業	学校体育研究助成・教員実技研修事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立幼・小・中学校園の体育科教育の充実を図るとともに、実技研修を通して教職員の資質・指導力の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	研究指定校数	幼・小・中学校の実施校園数	平成31年度	校園数	3
事業内容	幼稚園・小学校で(運動遊び・水泳)実技講習会、幼稚園・小学校・中学校で体育科研究授業及び研究発表会を開催し、教員の資質能力の向上につながる事業を実施。				
	【幼・小・中学校体育研究事業指定校】 H29 衣川中学校、谷八木幼稚園 H30 大蔵中学校、高丘西幼稚園 H31 野々池中学校、高丘西幼稚園、小学校については、実施校の検討中。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'仆	再任用	その他
29決算	529	2,720	3,249	0	0	0	3,249	0.32	0.00	0.00	0.00
30当初予算	833	2,720	3,553	0	0	0	3,553	0.00	0.00	0.00	0.00
31当初予算	674	2,720	3,394	0	0	0	3,394	0.00	0.00	0.32	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	実技研修・熱中症対策講習会・遊具の安全点検講習会等講師謝礼	130		報償費	実技研修・熱中症対策講習会・遊具の安全点検講習会等講師謝礼	120
	旅費	体力づくり、全国研究発表会旅費等	83		旅費	体力づくり、全国研究発表会旅費等	60
	需用費	実技講習会用消耗品	9		需用費	実技講習会用消耗品	9
	委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	550		委託料	幼・小・中学校体育科研究事業委託	450
	使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25		使用料及び賃借料	実技講習会会場冷房代	25
	負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	36		負担金補助及び交付金	全国学校体育研究大会出席負担金	10
	合計(A)		833		合計(B)		674

予算増減(B)-(A)	-159	主な理由	幼・小・中学校体育科研究事業委託料の減額
--------------------	------	-------------	----------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校体育行事開催事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-023		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	学校体育行事開催事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市立小・中学校に在籍する児童生徒における 学童水泳記録会、中学校総合体育大会・新人体育大会を開催し、小中学校の体育・スポーツ活動の活性化を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
近畿・全国総体出場者数	近畿・全国大会へ出場する選手・監督の数	平成31年度	人数	100
全国高校総体出場者数	全国大会へ出場する選手・監督の数	平成31年度	人数	30

事業内容

毎年開催
 1 明石市中学校総合体育大会の開催(7月)
 2 学童水泳記録会の開催(8月)
 3 明石市中学校新人体育大会の開催(10月)

出場者数
 近畿全国中学校総合体育大会 H28:104名、H29:83名、H30:105名
 全国高等学校総合体育大会 H28:51名、H29:24名、H30:49名

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'介	再任用	その他
29決算	2,425	2,720	5,145	0	0	0	5,145	0.32	0.00	0.00	0.00
30当初予算	2,752	2,720	5,472	0	0	0	5,472	0.00	0.00	0.00	0.00
31当初予算	2,627	2,720	5,347	0	0	0	5,347	0.00	0.00	0.32	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,171		報償費	各種大会審判・救護員・看護師謝礼	1,171
旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9	旅費	東播磨・県中体連打合せ会議に係る旅費	9		
需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、審判・競技役員お茶代	844	需用費	各種大会に係る消耗品、プログラム・賞状印刷費、審判・競技役員お茶代	833		
役務費	審判員保険料	64	役務費	審判員保険料	64		
使用料及び賃借料	各種大会・激励会会場使用料、競泳用タッチ版借上料	664	使用料及び賃借料	各種大会・激励会会場使用料、競泳用タッチ版借上料	550		
合計(A)			2,752	合計(B)			2,627

予算増減(B)-(A)	-125	主な理由	施設使用料の減額
--------------------	------	-------------	----------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかしっ子元気・体力アップ推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-024		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学習指導要領			
	事業	あかしっ子元気・体力アップ推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小・中学校に在籍している児童子どもたちが体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるようにするとともに、体力の向上を図り、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる。また、児童生徒の体力・運動能力向上に向けた研修会を実施し、教職員の資質向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	スポーツ教室参加者数	夏季休業日中に開催するスポーツ教室への参加者数	平成31年度	人	200
教職員研修会参加者数	あかしっ子体力向上指導者研修会への参加者数	平成31年度	人	50	
事業内容	児童の心身の成長につながる体力アップの事業。				
	平成29年度	新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組） にこにこスポーツチャレンジ教室の実施（4会場） 217名 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布） 教職員研修会実施 56名			
	平成30年度	新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組） にこにこスポーツチャレンジ教室の実施（4会場） 201名 あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布） 教職員研修会実施 50名			
	平成31年度	新体力テストの数値的向上を目指した取り組み（一校一実践の取組） にこにこスポーツチャレンジ教室の実施（4会場） 200名（予定） あかしっ子体力向上事業（全児童にチャレンジシールの配布） 教職員研修会実施 50名（予定）			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	891	2,935	3,826	0	0	0	3,826	正規	0.33	アハハ	0.00
30当初予算	891	2,935	3,826	0	0	0	3,826	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	891	2,935	3,826	0	0	0	3,826	任期付	0.05	合計	0.38

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
	委託料	あかしっ子元気・体力アップ推進事業委託	891		委託料	あかしっ子元気・体力アップ推進事業委託	891	
	合計（A）				891	合計（B）		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-025		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	学校保健一般事務事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	学校保健をつかさどる担当職員、学校医等 保健指導に関する最新の動きや知識を習得し、資質の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	全国規模の研究大会に参加した数	保健指導に関する国の方針や最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知するために全国規模の研究大会に参加した数	平成31年度	回	2回
事業内容	全国学校保健研究大会（毎年1回）や全国学校歯科保健研究大会（毎年1回）に校医、担当職員を派遣し、保健指導に関する国の方針、法改正など最新の動きや知識を習得し、その内容を各学校の養護教諭等に周知する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
29決算	370	3,370	3,740	0	0	0	3,740	正規	0.32	アハハ	0.00
30当初予算	647	3,370	4,017	0	0	0	4,017	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	466	3,370	3,836	0	0	0	3,836	任期付	0.25	合計	0.57

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費	361		旅費	職員旅費、全国学校保健研究大会等旅費	180
需用費	学校保健一般に係る消耗品費	231	需用費	学校保健一般に係る消耗品費	231		
使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26	使用料及び賃借料	学校保健協議会等会場使用料	26		
負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会、全国学校歯科保健研究大会等出席負担金	29	負担金補助及び交付金	全国学校保健研究大会、全国学校歯科保健研究大会等出席負担金	29		
合計（A）			647	合計（B）			466

予算増減 (B)-(A)	-181	主な理由	全国学校保健研究大会等旅費の減額
-------------------------	------	-------------	------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-026			
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課					
		連絡先	(078)918-5055					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法				
	事業	学校保健管理事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	本市児童、生徒、幼児、保護者及び教職員 1 児童、生徒、保護者及び教職員に飲酒、喫煙を含む薬物の乱用、性に関する問題及びがん教育の推進など、正しい知識の普及と健康を管理する資質や能力を高め、実践力を身に付けさせる。 2 幼児、児童、生徒及び職員の健康の保持増進を図る。 3 学校管理下での事故などが原因で死傷した園児、児童、生徒に対する災害給付金の支給のための補助を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	薬物乱用防止教育・エイズ教育(性教育)に係る講演会等の実施回数及び校数	制度を利用して自主的に開催された講演会等の回数(校数)	平成31年度	回(校)	35校
事業内容	<p>1 学校園医を委嘱</p> <p>2 明石市薬物乱用防止教育・エイズ教育(性教育)推進協議会に委託し、学校園で講演会等を開催(平成31年度より幼稚園は対象外) 実施校園数 H29:39校園、H30:36校園、H31:35校(予定)</p> <p>3 学校管理下における児童生徒等の災害を対象とする、独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく災害共済給付制度に加入</p> <p>※本事業は、平成23年度まで体育保健課が所管していたが、組織改正により平成24年度より学校教育課、学校管理課が分割して所管している。</p>				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.32	アルバイト	0.00
29決算	136,234	3,370	139,604	0	0	11,001	128,603	正規	0.32	アルバイト	0.00
30当初予算	137,172	3,370	140,542	0	0	10,383	130,159	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	137,836	3,370	141,206	0	0	10,482	130,724	任期付	0.25	合計	0.57

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	学校園医報酬	105,865		報酬	学校園医報酬	106,500
役務費	学校園のハチの巣等撤去	324	役務費	学校園のハチの巣等撤去	330		
委託料	薬物乱用防止教育・エイズ教育(性教育)推進事業委託、学校園樹木害虫防除業務委託	6,700	委託料	薬物乱用防止教育・エイズ教育(性教育)推進事業委託、学校園樹木害虫防除業務委託	6,540		
負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、学校保健会・保健主事会・養護教諭研究協議会分担金	24,283	負担金補助及び交付金	日本スポーツ振興センター共済掛金、学校保健会・保健主事会・養護教諭研究協議会分担金	24,466		
合計(A)			137,172	合計(B)			137,836

予算増減(B)-(A)	664	主な理由	児童生徒数の増加による学校医報酬の増額
--------------------	-----	-------------	---------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	児童・生徒・教職員健康診断事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-027		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	児童・生徒・教職員健康診断事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	本市児童、生徒、幼児、教職員等に健康診断等を実施し、健康保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	結核対策委員会開催数	結核対策に取り組むために、明石市結核対策委員会を開催した回数	平成31年度	回	2回
事業内容	<p>1 学校保健安全法に基づき児童、生徒、幼児、教職員等の定期健康診断を実施する。 (1) 定期健診実施児童生徒幼児数 H29:26,691人、H30:26,591人、H31:27,000人(予定) (2) 健康診断実施教職員等数 H29:1,359人、H30:1,273人、H31:1,240人(予定)</p> <p>2 学校保健安全法に基づき、就学時及び入園時健康診断等を行う。 (1) 就学時健康診断実施人数 H29:2,745人、H30:2,800人(予定)、H31:2,800人(予定) (2) 入園時健康診断実施人数 H29:1,145人、H30:1,500人(予定)、H31:1,500人(予定)</p> <p>3 市立児童生徒結核対策委員会を通じて、結核検診の実施状況や新たな結核対策について協議し、学校、校医と連携し、結核対策に取り組む。 (1) 結核対策委員会開催数 H29:2回、H30:3回、H31:3回(予定)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.32	7/11/11	0.00
29決算	41,426	3,240	44,666	0	0	0	44,666	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	44,947	3,240	48,187	0	0	0	48,187	任期付	0.20	合計	0.52
31当初予算	47,716	3,240	50,956	0	0	0	50,956				

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	結核対策委員会委員報酬	120		報酬	結核対策委員会委員報酬	120
旅費	結核対策委員旅費	15	旅費	結核対策委員旅費	15		
需用費	健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,071	需用費	健康診断用消耗品・印刷費・医薬品等	1,081		
委託料	健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	43,741	委託料	健康診断業務委託、健康診断用検診器具滅菌消毒委託等	46,500		
合計(A)			44,947	合計(B)			47,716

予算増減(B)-(A)	2,769	主な理由	教職員健康診断において、血液検査の対象者(若年層)を拡充したことによる増
--------------------	-------	-------------	--------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校保健研究会等開催事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002000-028		
		予算所管課	教育委員会事務局学校教育課				
		連絡先	(078)918-5055				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	保健体育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	保健体育総務費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	学校保健研究会等開催事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	1 学校保健をつかさどる担当職員に対して、講演会等を通じ資質向上を図る。 2 本市児童に対して、健康の保持増進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
よい歯の児童表彰児童数	一定の表彰基準を満たした小学校6年生の割合	平成31年度	%	10	
事業内容	1 学校保健会に委託し、(学校保健会は、明石市医師会、明石市歯科医師会、明石市薬剤師会、明石市立学校園長・養護教諭、PTA、明石市教育委員会を中心に組織されている。)学校保健に関する講演会の実施、学校保健に関する情報の交換などを行う。 (1) 学校保健会理事会開催数 H29:2回、H30:2回(予定)、H31:2回(予定) (2) 講演会開催数 H29:3回、H30:2回(予定)、H31:2回(予定)				
	2 (1) 歯の健康保持増進に努めている小学校の児童を「よい歯の児童」として表彰。 6年生児童数 H29: 2,518人、H30:2,568人、H31:2,586人(予定) 表彰児童数 H29: 264人、H30: 221人、H31:258人(予定)				
	(2) 「歯と口の健康週間」に関する習字作品並びにポスターを児童・生徒から募集し、優秀者は表彰するとともに作品を市役所に展示。 ・よい歯習字・ポスター応募者数 習字 H29:540人、H30:576人、H31:550人(予定) ポスター H29:87人、H30:78人、H31:80人(予定)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
29決算	714	2,815	3,529	0	0	0	3,529	正規	0.27	非常勤	0.00
30当初予算	757	2,815	3,572	0	0	0	3,572	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	759	2,815	3,574	0	0	0	3,574	任期付	0.20	合計	0.47

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	学校保健研究指導助言謝礼	40		報償費	学校保健研究指導助言謝礼	40
需用費	歯と口の健康週間事業に係る消耗品・表彰状印刷代、養護教諭用冊子印刷代等	417	需用費	歯と口の健康週間事業に係る消耗品・表彰状印刷代、養護教諭用冊子印刷代等	419		
委託料	学校保健推進事業委託	300	委託料	学校保健推進事業委託	300		
合計(A)			757	合計(B)			759

予算増減 (B)-(A)	2	主な理由	消耗品費、消費税分の増額
-----------------	---	------	--------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校園指導事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002500-001		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	学校園指導事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小・中・特別支援学校・高等学校の教職員、児童・生徒の生徒指導・不登校対策等における教職員の資質向上を図り、生徒指導の積極的、かつ円滑な推進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 中学校生徒指導研究指定の実施 (1) 明石市立中学校生徒指導研究協議会に委託しての研究会の実施。 (2) 平成30・31年度の2年間は、衣川中学校を研究校に指定し、生徒指導の研究を実施。 2 市立小・中・特別支援・高等学校(43校)における生徒指導の充実。 校区内パトロール、巡回補導、生徒指導研修会の実施等。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/11 1/12	再任用	その他
29決算	4,520	13,485	18,005	0	0	0	18,005	正規	1.35	7/10 7/11 7/12	0.00
30当初予算	4,324	13,485	17,809	0	0	0	17,809	再任用	0.75	その他	0.00
31当初予算	4,325	13,485	17,810	0	0	0	17,810	任期付	0.00	合計	2.10

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費 行政視察旅費	129		旅費	近接地旅費 行政視察旅費	129
需用費	課運営経費等	294	需用費	課運営経費等	294		
委託料	児童・生徒指導委託料、中学校 生徒指導研究指定委託料	3,725	委託料	児童・生徒指導委託料、中学校 生徒指導研究指定委託料	3,725		
使用料及び賃借料	コピー機使用料	176	使用料及び賃借料	コピー機使用料	177		
合計(A)			4,324	合計(B)			4,325

予算増減(B)-(A)	1	主な理由	コピー機使用料について消費税による増
--------------------	---	-------------	--------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	不登校対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005002500-002		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律 明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	不登校対策事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立小・中・特別支援学校の児童生徒における不登校の未然防止や早期発見・早期対応の促進、学校への支援等により、不登校の解消をめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	長期欠席児童生徒数及び出現率	年間に30日以上欠席した児童生徒数(病気、経済的理由、不登校、その他を含む)	平成31年度	人(%)	全国の数値以下
	不登校児童生徒数及び出現率	不登校を理由に年間30日以上欠席した児童生徒数	平成31年度	人(%)	全国の数値以下
事業内容	1 不登校予防のための早期対応システム「A-TASS」の推進 大学と委託契約を締結し、平成20年度より「ストップ不登校あかし」として開始した当システムは、平成23年度からは連続欠席3日及び断続欠席7日の全児童生徒を対象とし、本市独自に運営している。平成30年度より、様式を一部改め、「A-TASS」(あかし再登校支援システム)に名称変更した。				
	2 スクールカウンセラーの活用 (1) 県の派遣するスクールカウンセラーの配置(延人数) 平成29年度 拠点校20校(連携校21校) 18名配置 平成30年度 拠点校20校(連携校21校) 18名配置 平成31年度 拠点校20校(連携校21校) 18名配置予定 (2) 市費負担のスクールカウンセラーの配置 平成29年度 3校 3名配置、平成30年度 3校 3名配置、平成31年度 3校 3名配置予定				
	3 明石市立小中養護学校不登校担当者を対象とした研修会を開催 不登校担当としての資質向上を図り、積極的な対応を促す。 参加者:平成29年度 176名、平成30年度 130名、平成31年度 180名予定				
	4 市適応教室「もくせい教室」(市内2カ所)の運営 適応教室では、教育相談員と生徒指導相談員、学生スタッフであるメンタルフレンドが通所生に対し、自主学習や体験活動を中心に支援している。集団生活を通して社会性や自立心を育み、通所生の在籍校との密接な連携のもと、円滑な学校復帰へ向けた支援を行っている。				
	5 もくせいサテライト教室の実施 再登校支援事業「輝く瞳の子の集い」を、平成23年度からは「もくせいサテライト教室」と改めて実施している。 平成29年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 125名 平成30年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 150名 平成31年度実施回数 9回 / 参加延べ人数 150名予定				
	6 生徒指導相談員の配置 問題行動や不登校等、生徒指導上の課題が多い市内全中学校及び市適応教室「もくせい教室」に生徒指導相談員を配置し、当該校の生徒指導体制の充実を図る。 配置人数:平成29年度 25名、平成30年度 16名、平成31年度 16名配置予定				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.95	7/11/1	0.00	再任用	2.05	その他	25.00
29決算	9,831	65,865	75,696	0	0	0	75,696								
30当初予算	10,189	65,865	76,054	0	0	0	76,054	再任用	2.05	その他	25.00				
31当初予算	10,227	65,865	76,092	0	0	0	76,092	任期付	0.00	合計	30.00				

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	明石市スクールカウンセラー、メンタルフレンド報酬	9,505		報酬	明石市スクールカウンセラー、メンタルフレンド報酬	9,556
	報償費	「不登校対策教職員研修」講師謝礼等	86		報償費	「不登校対策教職員研修」講師謝礼等	86
	旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	304		旅費	明石市スクールカウンセラー、生徒指導相談員研修旅費等	299
	需用費	コピー機使用料	237		需用費	もくせい教室に係る費用、もくせいサテライト教室に係る費用	251
	使用料及び賃借料	「不登校対策教職員研修」会場使用料等	52		使用料及び賃借料	「不登校対策教職員研修」会場使用料等	30
	負担金補助及び交付金	適応指導教室連絡協議会負担金	5		負担金補助及び交付金	適応指導教室連絡協議会負担金	5
	合計(A)		10,189		合計(B)		10,227

予算増減(B)-(A)	38	主な理由	コピー機使用料について増税による増
--------------------	----	-------------	-------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	いじめ対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-003	
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課			
		連絡先	(078)918-5096			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 いじめ防止対策推進法 明石市教育委員会事務局事務分掌規則		
	事業	いじめ対策事業		実施方法	直営 ○ 補助・助成	その他
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		委託	指定管理		
個別計画	あかし教育プラン					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市内就学前児童、小中特別支援学校の児童・生徒、教職員及び保護者、一般市民 学校において、「いじめは絶対に許されない」という意識を育成し、あわせて、学校・家庭・地域が一体となり、いじめを許さない市民意識の高揚を図ることにより、いじめのない社会づくりをめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	いじめ認知件数	市立小中学校における1校あたりの認知件数	平成31年度	件	前年度同程度
いじめ解決率	いじめを認知した件数のうち、解消または一定の解消が図られた件数の率	平成31年度	%	100	
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			29年度	30年度	31年度
	児童生徒によるいじめ防止の取組	“いじめストップあかし”こども会議を開催し、市内小中学校児童・生徒代表がいじめ防止の取組を話し合い、以後の各校での積極的な取組を促す。	1回開催 86名参加	1回開催 86名参加	1回開催 86名参加予定
	いじめ防止月間における取組	いじめ防止啓発作品展及び啓発作品表彰式の開催 いじめ防止を図るため、児童生徒等から、標語やポスターを募集し、優秀作品を展示し、表彰式を開催する。	応募数 標語 281 ポスター 95	応募数 標語 827 ポスター 115	前年度同程度
	「ネットいじめ」等ネットトラブル防止研修会	児童生徒や保護者等を対象に、インターネットの最新事情と対策に関する学習機会を提供し、ネット社会を正しく生きていく力を養う。	3幼稚園で開催	4幼稚園で開催	8幼小中学校で開催予定
	ニコニコあかし事業	市内の幼稚園・保育所等の園児を対象に、いじめ防止人形劇を上演し、相手を思いやる心を育てる。	14市立幼稚園・5保育所で開催	13市立幼稚園・1市立こども園・5保育所で開催	14市立幼稚園・5保育所で開催予定

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	1,087	17,905	18,992	0	0	0	18,992		1.25		0.00
30当初予算	1,037	17,905	18,942	0	0	0	18,942		0.70		0.00
31当初予算	883	17,905	18,788	0	0	0	18,788		2.00		3.95

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	“いじめストップあかし”実践発表会謝金、ネットトラブルPTA研修謝金	630		報償費	ネットトラブルPTA研修謝金等	580
旅費	“いじめストップあかし”こども会議・実践発表会児童生徒旅費	33	旅費	“いじめストップあかし”こども会議児童生徒旅費	29		
需用費	“いじめストップあかし”実践発表会費用等	267	需用費	“いじめストップあかし”こども会議費用等	229		
役務費	コピー機使用料	31	役務費	いじめ防止月間横断幕設置費用	7		
使用料及び賃借料	“いじめストップ”あかしこども会議・実践発表会会場使用料	76	使用料及び賃借料	“いじめストップ”あかしこども会議会場使用料	38		
合計(A)			1,037	合計(B)			883

予算増減(B)-(A)	-154	主な理由	コピー機使用料について増税による増
-------------	------	------	-------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育相談事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-004		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	教育基本法 学校教育法 明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	教育相談事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の幼稚園児、児童、生徒、保護者及び教職員等 いじめや不登校、問題行動等に関する教育相談を通じて、相談対象となる子どもの健全育成を支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	一般・専門相談件数	教育相談員・専門相談員による相談件数	平成31年度	件	600
SSW相談件数	スクールソーシャルワーカーによる相談件数	平成31年度	件	750	
事業内容	<p>1 教育相談は、これまで常勤である教育相談員と非常勤である臨床心理士等の資格を有する専門相談員等による、電話と面接相談を行ってきた。平成28年度は、電話相談は250件、面接相談が773件、合計1023件。（うち、教育相談員・専門相談員が616件、SSWが98件）平成29年度は、電話相談は224件、面接相談は753件、合計977件。（うち、教育相談員・専門相談員が611件、SSWが157件）平成30年度は、電話相談は243件、面接相談は558件、合計801件。（うち、教育相談員・専門相談員が482件、SSWが963件 ※うち学校配置SSWが796件）12月末まで</p> <p>・平成25年度には、社会福祉士資格を有することも支援担当係長を主任スクールソーシャルワーカーとして、臨床心理士資格を有することも支援担当係長を主任スクールカウンセラーとして、各1名正規配置し、それ以降その専門性を活かして相談に応じている。</p> <p>2 平成31年度は、明石市スクールソーシャルワーカーを全13中学校区に配置し、教員と連携しながら福祉的な面から児童生徒の支援に努めていく。</p> <p>3 年々、教育相談で扱う事案は、内容的に多様化、複雑化してきており、高度な対応が必要になってきている。これらのことをふまえ、平成25年度には、指導主事・臨床心理士資格を有することも支援担当係長・社会福祉士資格を有することも支援担当係長・教員OBである教育相談員・弁護士からなる「支援事例対応チーム」を設置した。</p> <p>4 教育相談を受けた場合、継続支援に繋げていくことや、学校や関係機関との連携を深めることで、問題の早期解決に努めている。</p> <p>5 平成31年度も、昨年度同様5名の臨床心理士と1名の精神科医（月に1回）を配置し、教育相談の充実を図っていく。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
29決算	4,553	13,670	18,223	0	0	0	18,223	正規	1.10	1/10	0.00
30当初予算	11,513	13,670	25,183	2,240	0	0	22,943	再任用	1.40	その他	0.00
31当初予算	17,473	13,670	31,143	4,226	0	0	26,917	任期付	0.00	合計	2.50

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報酬	スクールソーシャルワーカー報酬	6,552	報酬	スクールソーシャルワーカー報酬	12,000
旅費	専門相談員旅費 スクールソーシャルワーカー旅費	350	旅費	専門相談員旅費 スクールソーシャルワーカー旅費	862
需用費	コピー機使用料	24	需用費	教育相談に係る消耗品費 関連書籍の購入	24
合計（A）			合計（B）		
		11,513			17,473

予算増減 (B)-(A)	5,960	主な理由	コピー機使用料について増税による増
-------------------------	-------	-------------	-------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年健全育成事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005002500-005		
		予算所管課	教育委員会事務局児童生徒支援課				
		連絡先	(078)918-5096				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度	
	目	青少年育成センター費	根拠法令・要綱等	教育基本法 兵庫県青少年愛護条例 明石市教育委員会事務局事務分掌規則			
	事業	青少年健全育成事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	あかし教育プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の園児・児童・生徒・保護者・教職員及び一般市民 地域や学校、関係機関との連携のもと、青少年の健全育成・非行防止を行うとともに、保護者・地域の大人たちが青少年の非行・被害防止についての関心を高め、見守り育てていく環境を醸成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
青少年補導委員活動延べ人数	各地区青少年補導委員活動報告に基づく活動延べ人数により、地域における子どもたちに対する見守り、寄り添いなどの頻度を表す。	平成31年度	人	12,000	
研修会の参加者	あかし青少年非行防止研修会への参加者数	平成31年度	人	80	
事業内容	1 明石市青少年補導委員を205名委嘱(2年任期)し、その報酬ならびに研修等に要する経費を負担することにより、街頭補導・環境浄化活動等を実施し、青少年の健全育成・非行防止に取り組んでいる。				
	2 中学校区ごとに組織する地区青少年愛護協議会と委託契約を結び、各地区における青少年の健全育成に向けて取り組んでいる。				
	3 兵庫県青少年補導委員連合会(平成30・31年度は、明石市が副会長)ならびに、兵庫県・近畿地区の青少年補導センター連絡協議会(兵庫県青少年補導センター連絡協議会では、平成26年度から平成31年度まで、明石市が副会長)との連携を深め、情報交換会や研修会を通して、青少年の健全育成の担い手である明石市青少年補導委員の資質向上と意識啓発を図っている。				
	4 7月、8月を非行防止強化期間と定め、平成25年度からは「あかし青少年非行防止実践発表会」を開催し、補導委員の研修を行った。平成29年度からは、「あかし青少年非行防止研修会」と名称を改め実施した。また、非行防止を呼びかける横断幕を庁舎に掲示している。				
	5 平成31年度においても、明石市青少年補導委員会並びに地区青少年愛護協議会、その他関係機関と連携・協力しながら、青少年の健全育成に努める。				
	6 「ケータイ・スマホアンケート」を市内全小学校5・6年生、中学生全学年を対象に2年ごとに行い、その経年変化を追跡している。またその結果を分析し、課題を学校や家庭に周知しその解決を図る。				
	7 こどもたちが安心してネットを使用できる環境を守るため、ネット見守り活動に精通した専門家に依頼し、インターネット上の書き込み等の点検を行い、緊急性の高い場合は即時対応を行う。また、随時の見守り活動に加え、年間12回(月1回)の報告会を実施する。(H31新規)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3PA/4	再任用	その他
29決算	10,257	34,275	44,532	0	0	0	44,532	正規	3.35	7PA/4	0.00
30当初予算	10,138	34,275	44,413	0	0	0	44,413	再任用	2.10	その他	0.00
31当初予算	10,498	34,275	44,773	0	0	0	44,773	任期付	0.00	合計	5.45

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	青少年補導委員報酬	8,610		報酬	青少年補導委員報酬	8,610
報償費	青少年補導委員研修、地区青少年愛護協議会代表者会講師謝金	30	報償費	ネット監視員(コンサルタント)、青少年補導委員研修講師謝金等	390		
旅費	近接地旅費 研修会旅費	94	旅費	近接地旅費 研修会旅費	94		
需用費	コピー機使用料	225	需用費	育成センター運営経費等	225		
委託料	地区青少年愛護活動事業委託	988	委託料	地区青少年愛護活動事業委託	988		
その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	191	その他	補導委員研修会使用料および役務費、負担金	191		
合計(A)			10,138	合計(B)			10,498

予算増減(B)-(A)	360	主な理由	コピー機使用料について増税による増
--------------------	-----	-------------	-------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	みんなで子どもの安全を守る運動事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-001		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	明石市市民の安全の推進に関する条例			
	事業	みんなで子どもの安全を守る運動事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	小学校、中学校、養護学校、幼稚園の児童、生徒、園児 地域ぐるみの子どもの安全対策を推進し、子どもたちにとって安全・安心な環境を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	幼児児童生徒1人に対する見守り登録件数	より多くの保護者やスクールガード等に不審者情報メールを受信してもらうことで不審者に対する関心が高まり、犯罪への抑止力となり、事業効果の指標とする。	平成31年度	件	0.9
スクールガード登録者数	スクールガード登録者数が、保護者や地域の人々の子どもの安全に対する意識の向上、並びに学校を含め安全な地域づくりにつながる指標とする。	平成31年度	人	5,000	
事業内容	<p>1 スクールガードあかし 各校区スクールガードによる校地内及び通学路等での子どもたちの見守り活動及びあいさつや声かけ運動を実施している。（登録者数は平成29年5月1日現在5,021人、平成30年5月1日現在4,887人）</p> <p>2 おれんじキャップの配付 スクールガードをはじめ子どもの見守り活動を行っている方に配付している。子どもたちから一目で認知でき、安心感を与えるとともに、不審者への犯罪の抑止力にもなっている。（配付総数は平成29年6月1日現在18,107個、平成30年6月1日現在19,072個）</p> <p>3 不審者情報メールの配信 学校園情報配信システムにより、不審者情報や学校園からの緊急連絡等を、希望する保護者の携帯電話へメール配信している。（登録者数は平成29年6月1日現在22,235人、平成30年6月1日現在22,770人）</p> <p>4 防犯ブザーの配付 子どもの危険回避及び防犯意識の向上を図るため、全小学生（神大附属を含む）に防犯ブザーを配付している。（購入個数は平成29年度4,200個、平成30年度4,000個）</p> <p>5 こども110番の家 子どもたちの通学路上で困ったときの駆け込み場所として、個人や商店等に登録と看板の掲示をお願いしている。地区青少年愛護協議会に管理運営を委託している。（設置箇所は平成29年3月31日現在2,762箇所、平成30年3月31日現在2,601箇所）</p> <p>6 防犯教室・防犯訓練の実施 児童や保護者、地域の方向けの防犯教室や、教職員対象の防犯訓練を行っている。（平成29年度 50回 参加者2,341名、平成30年度 46回 参加者2,223名《平成31年2月1日現在》）</p> <p>7 「子ども安全の日」運動 毎月15日を「子ども安全の日」と定め、学校と地域が連携して安全に関する取り組みとして、施設の安全点検、通学路の安全点検、登校指導、下校指導、防犯ブザーの点検及び鳴動訓練などを実施する。</p> <p>8 その他 「明石市子どもの安全を守る地域連絡会議」の開催（市内4ブロックごと年2回）、「スクールガードあかし研修会」の開催（隔年実施）、「こども110番」自転車巡回プレート、「安全・安心パトロール」ステッカーの配付。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
29決算	7,314	11,705	19,019	0	0	0	19,019	1.30	7.70	0.00
30当初予算	7,686	15,965	23,651	0	0	0	23,651	1.40	0.00	0.00
31当初予算	7,602	15,965	23,567	0	0	0	23,567	0.25	2.95	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	スクールガード研修会講師謝礼	30	需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	3,482
需用費	防犯ブザー等用品の配付 子ども安全の日啓発用経費	3,318	委託料	こども110番の家設置管理委託料	540
委託料	こども110番の家設置管理委託料	540	使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料	1,280
使用料及び賃借料	学校園情報配信システム賃借料 スクールガード研修会会場使用	1,298	負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,300
負担金補助及び交付金	スクールガード活動補助金	2,500			
合計(A)		7,686	合計(B)		7,602

予算増減(B)-(A)	-84	主な理由	2校区がスクールガード活動補助金から地域交付金に移行することによる補助金等の減
--------------------	-----	-------------	---

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	学校安全管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-002		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	目	事務局費	根拠法令・要綱等	学校保健安全法			
	事業	学校安全管理事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	小学校、養護学校、幼稚園の児童、園児 学校内の子どもたちの安全を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	学校園への不審者侵入による子どもへの被害件数	被害の発生がないことが、最大の目的であり、指標とする。	毎年度	件	0
事業内容	<p>1 学校警備員の配置</p> <p>(1)業務内容 学校園への不審者侵入による子どもへの被害を防止し、校内及び校区内の安全性を確保するため、小学校及び養護学校に警備員を配置し、校門付近での常駐警備及び校内外（併設幼稚園を含む）の巡回警備を行う。</p> <p>(2)配置日 明石市立中学校・小学校・幼稚園及び特別支援学校の管理運営に関する規則（昭和33年教育委員会規則第4号）第22条第1項に規定する授業を行わない日以外の日（年間約200日）</p> <p>(3)配置時間 午前7時45分から午後5時まで</p> <p>2 学校の安全対策事業</p> <p>(1)業務内容</p> <p>①学校警備員の配置 校門付近の常駐警備を基本とした各校1名配置とする。（年間約200日）</p> <p>②防犯カメラ及びモニターの設置 ・夜間撮影が可能な屋外用防犯カメラを小学校・幼稚園の全校門に設置する。映像は録画し、事後の確認を可能とする。 ・モニターは小学校・幼稚園の職員室、警備ボックス等に設置する。 ・「防犯カメラ作動中」等の看板等を掲示する。</p> <p>(2)事業実施校（実績）（平成29年度28校、平成30年度28校） （平成29年度）全校実施 （平成30年度）全校実施 （平成31年度）全校実施予定</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/10 外	再任用	その他
29決算	95,740	6,625	102,365	0	0	0	102,365	正規	0.74	7/10 外	0.00
30当初予算	96,119	7,759	103,878	0	0	0	103,878	再任用	0.40	その他	0.00
31当初予算	104,341	7,759	112,100	0	0	0	112,100	任期付	0.15	合計	1.29

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	小学校警備員詰所移設及び電源接続等	700		需用費	小学校防犯カメラ等システム等修繕	700
委託料	学校警備員配置業務委託、警備員配置及び防犯カメラ等設置業務委託	95,419	委託料	学校警備員配置業務委託、警備員配置及び防犯カメラ等設置業務委託	103,641		
合計（A）			96,119	合計（B）			104,341

予算増減 (B)-(A)	8,222	主な理由	学校警備員配置日数の増及び警備員1名あたりの単価上昇による委託料の増
-------------------------	-------	-------------	------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	成人の日記念行事事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-004				
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課						
		連絡先	(078)918-5057						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	教育費	連絡先						
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 28 年度			
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	「成人の日」の行事について(S31.12.10文部省文部事務次官通達)					
	事業	成人の日記念行事事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	成人となった市民を祝い励ますとともに、成人としての義務と責任の自覚を促す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	式典参加率	成人式式典に対象者の多くが参加者することを事業成果の指標とする。	平成31年度	%	60
事業内容	<p>1 式典内容 新成人等で構成する成人式実行委員会へ企画・運営を委託。実行委員会が、テーマ設定や式典の内容等の検討を行い、当日は、司会進行を含めた式典全般の運営を行う。</p> <p>平成29年度(平成30年1月8日開催) 対象者 2,945人 参加者 約1,700人(約58%) テーマ 「未来華咲く ～始まりの合図を今ここで～」 内容 新成人による舞台発表(新成人の抱負紹介ほか)、恩師からのお祝いメッセージビデオの上映など</p> <p>平成30年度(平成31年1月14日開催) 対象者 3,016人 参加者 約1,700人(約56%) テーマ 「繋ぐ ～平成から次代～」 内容 新成人による舞台発表(新成人の抱負紹介ほか)、20年間の出来事をまとめたスライドショーの上映など</p> <p>平成31年度(2020年1月13日開催予定) 対象者 約3,000人(予定) 参加者 約1,800人(約60%)</p> <p>2 実施体制 市職員が従事するほか、警備会社へ警備業務の一部を委託するとともに、補導委員会等の協力団体や警察等の関係機関からの協力を得ている。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他
29決算	3,490	5,855	9,345	0	0	0	9,345	0.50	0.00	0.00
30当初予算	3,869	6,430	10,299	0	0	0	10,299	0.70	0.00	0.00
31当初予算	3,886	6,430	10,316	0	0	0	10,316	0.00	1.20	1.20

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	事務用品・開催案内	332		需用費	事務用品・開催案内	332
	役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	345	役務費	成人式案内状発送等通信運搬費、イベント保険料	345	
	委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	2,881	委託料	成人式関連事業・警備・会場設営等委託料	2,898	
	使用料及び賃借料	市民会館使用料	311	使用料及び賃借料	市民会館使用料	311	
	合計(A)		3,869		合計(B)		3,886

予算増減(B)-(A)	17	主な理由	警備業務委託、会場設営等業務委託に係る消費税の増
-------------	----	------	--------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	社会教育団体振興事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-005		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	社会教育法			
	事業	社会教育団体振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営		補助・助成		その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	社会教育団体である各PTAにおいて、子どもたちの健全な育成を目的とした社会教育活動を推進するため、リーダーの資質向上とともに、地域での取り組みの活性化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	連合PTA主催研修参加率	連合PTA主催研修会により多くの会員等が参加することを事業成果の指標とする。	平成31年度	%	100
事業内容	1 人権教育やPTA活動に対する研修等を明石市連合PTAに委託して実施している。				
	2 実施内容 (1) 人権教育リーダー研修会(年2回実施) (2) 実践発表会(毎年2月頃に実施) 平成29年度発表校園 人権教育の部(林幼、沢池小)、PTA活動の部(清水幼、和坂小、二見中) 平成30年度発表校園 人権教育の部(鳥羽幼、神大附属小)、PTA活動の部(錦が丘幼、魚住小、野々池中) 平成31年度発表校園 人権教育の部(和坂幼、藤江小)、PTA活動の部(錦浦幼、錦浦小、江井島中) (3) 幼稚園・小学校・中学校部会(各部年2回程度) 各単位PTAの活動について情報交換し、担当校園長から助言・指導 (4) 単位PTA人権教育等研修会(幼稚園28、小学校31、中学校13、計72団体) 研修会、講演会、ビデオ学習会、福祉体験学習会等 (5) 参加者数 平成29年度 598人 平成30年度 598人(見込) 平成31年度 598人(予定) (6) 参加率(実参加者数 ÷ 参加予定数) 平成29年度 100% 平成30年度 100%(見込) 平成31年度 100%(予定)				
	3 日本PTA全国研究大会兵庫大会 特別第2分科会の開催 開催日: 2019年8月23日(金) 場所: 明石市民会館大ホール				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ作	その他
29決算	1,455	4,810	6,265	0	0	0	6,265	0.35	0.00	0.00
30当初予算	1,560	5,555	7,115	0	0	0	7,115	0.80	0.00	0.00
31当初予算	3,093	5,555	8,648	0	0	0	8,648	0.00	1.15	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
	委託料	1,455		需用費	226
	負担金補助及び交付金	5		委託料	1,521
				使用料及び賃借料	205
				負担金補助及び交付金	816
				備品購入費	100
合計(A)		1,560	合計(B)		3,093

予算増減(B)-(A)	1,533	主な理由	日本PTA全国研究大会兵庫大会関連経費の計上、他事業からの事務経費の組み替えによる
--------------------	-------	-------------	---

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	子どもの読書活動推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-006		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	子どもの読書活動の推進に関する法律 学校図書館法 文字・活字文化振興法			
	事業	子どもの読書活動推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内に在住・在学のおおむね18歳までの子どもと子どもの読書活動を推進・支援する者を対象として、子どもが自ら読書に親しみ、読書習慣を身につけることを目指し、ことばを学び、感性を磨き、表現力を高め、感性や創造力など内面の世界を豊かにする子どもの読書活動を一層推進する。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
学校図書館図書標準達成学校数	公立の義務教育諸学校の学校図書館の図書の整備を図る際の目標として文部科学省が設定した基準〔指標値=達成校数/小・中・養護学校数(42)〕	平成31年度	%	100	
小・中学校図書館の貸出冊数	明石市立小・中学校図書館の合計貸出冊数	平成31年度	冊	500,000	

事業内容

1 「第2期明石市教育振興基本計画」に基づく子どもの読書活動の推進
 (1) 学校等における読書活動の充実
 ① 蔵書等資料の充実
 ・小・中・養護学校の蔵書については、文部科学省の学校図書館図書標準冊数100%の維持、並びに内容の充実に努めるとともに、明石商業高等学校の蔵書の充実を図り、子どもの読書環境の向上を図る。
 平成29年度(購入冊数): 小学校 7,543冊(267冊/校)、中学校 4,138冊(318冊/校)、養護学校 69冊、明石商業高校 361冊
 平成30年度(購入予定): 小学校 7,800冊(279冊/校)、中学校 4,200冊(323冊/校)、養護学校 47冊、明石商業高校 400冊
 平成31年度(購入予定): 小学校 7,800冊(279冊/校)、中学校 4,200冊(323冊/校)、養護学校 47冊、明石商業高校 400冊
 ・小・中・養護学校及び明商図書館への新聞配備(平成26年度～)
 ・読書啓発のため、対象者別推薦図書ブックリストの配布を行う。
 ② 学校司書の配置
 ・学校図書館の利活用を図るため、小中学校に学校司書を配置する。
 平成29年度: 小中学校 8校(3名)
 平成30年度: 小中学校24校(8名)
 平成31年度(予定): 小中学校41校(14名)※全校配置予定
 ③ 中学校でのビブリオバトルの実施
 ・読書推進活動の一環として、生徒の読解力、表現力、他者に対する理解力等の向上を図るため、中学校でビブリオバトルを実施する。
 (2) 読書活動啓発行事等の開催
 ・子どもに伝えたい「本」感動大賞の実施(お薦めの本を紹介するオリジナルの「本の帯」や読み聞かせを受けた感想を表現した「一枚の絵」の募集を通じて、本に親しみ、創造力・表現力を身に付ける機会を提供する。代表作品(原本)や作品を掲載したポスターの展示等を通じて読書活動の啓発・推進を図る。
 平成29年度: 「本の帯」1,853人、「一枚の絵」1,313人、計 3,166人応募
 平成30年度: 「本の帯」1,820人、「一枚の絵」1,527人、計 3,347人応募
 平成31年度: 「本の帯」と「一枚の絵」を合わせ、引き続き3,000人以上の応募を見込む。
 ・ブックママ等読書ボランティアを対象とする研修会を開催し、スキルアップを図る。
 平成29年度: 「絵本の読み聞かせについて」(H30.2.1開催)
 平成30年度: 「図書の修理について」(H30.7.9開催)
 平成31年度: 未定

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.01	7/14 外	0.00
29決算	25,662	32,645	58,307	0	0	0	58,307	正規	2.01	7/14 外	0.00
30当初予算	26,468	35,481	61,949	0	0	1	61,948	再任用	1.00	その他	8.00
31当初予算	27,016	35,481	62,497	0	0	1	62,496	任期付	2.00	合計	13.01

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	イベント審査委員・司会謝礼 等	86		報償費	イベント審査委員・司会謝礼 等	106
	需用費	学校図書館用図書・新聞購入、ブックリスト印刷、イベント表彰状等	22,359		需用費	学校図書館用図書・新聞購入、ブックリスト印刷、イベント表彰状等	22,378
	使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料 等	3,951		使用料及び賃借料	学校図書館システム使用料 等	4,435
	その他	出張旅費、学校司書研修旅費 等	72		その他	出張旅費、学校司書研修旅費 等	97
	合計(A)		26,468		合計(B)		27,016

予算増減(B)-(A)	548	主な理由	学校図書館システムの使用料の増
--------------------	-----	-------------	-----------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年活動施設管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-008		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例			
	事業	青少年活動促進支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	仲間づくりと心身の健全育成を図るための子ども広場について、安全な広場を確保するとともに安全点検や施設の整備・充実を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 青少年活動施設(子ども広場)の整備等				
	(1) 子ども広場の遊具点検の委託(西島子ども広場他3カ所)				
	(2) 安全対策のための修繕				
	(3) 補修のための土等の原材料の支給				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	166	486	652	0	0	0	652	正規	0.11	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	310	891	1,201	0	0	0	1,201	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	301	891	1,192	0	0	0	1,192	任期付	0.00	合計	0.11

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	子ども広場補修用材料 子ども広場修繕料等	214		214	需用費	子ども広場補修用材料 子ども広場修繕料等
委託料	子ども広場遊具点検委託料	96	96	委託料	子ども広場遊具点検委託料	97	
合計(A)			310	合計(B)			301

予算増減 (B)-(A)	-9	主な理由	子ども広場補修用材料及び修繕料等の減
-------------------------	----	-------------	--------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	青少年活動促進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2005003500-009		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例			
	事業	青少年活動促進支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	あかし教育プラン		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	青少年の主体的な活動を促進するため、青少年団体の活動リーダー養成、活動啓発、支援を行い、青少年の健全育成を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<p>1 青少年活動育成対策事業(青年活動の啓発、活性化を促進する事業)</p> <p>(1)実施方法 明石青少年連絡協議会に委託</p> <p>(2)活動内容 青少年活動促進事業、成人式会場での青少年活動PR、研修会の開催等</p> <p>2 青少年の集い事業</p> <p>(1)青少年を対象に、レクリエーション活動を通じた余暇の活用、仲間づくり、体力づくりを図る事業を実施する明石レクリエーション協会への活動助成 平成29年度 8事業 平成30年度 11事業(見込) 平成31年度 11事業(予定)</p> <p>3 スカウト活動事業</p> <p>講習会・訓練・キャンプ、クリーンアップなどのグループ活動、野外活動、社会奉仕活動を通じて、豊かな心を育み、自主性、社会性、積極性、創造力を養う事業を実施する明石スカウト本部への活動助成</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	485	486	971	0	0	0	971	0.06	0.00	0.00	0.00
30当初予算	485	486	971	0	0	0	971	0.00	0.00	0.00	0.00
31当初予算	485	486	971	0	0	0	971	0.00	0.00	0.00	0.06

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	青少年活動育成対策事業委託	225		委託料	青少年活動育成対策事業委託	225
	負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助	260		負担金補助及び交付金	明石スカウト活動及び明石レクリエーション協会活動補助	260
	合計(A)		485		合計(B)		485

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	子ども育成活動推進事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	2005003500-010		
		予算所管課	教育委員会事務局青少年教育課				
		連絡先	(078)918-5057				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 17 年度	
	目	青少年対策費	根拠法令・要綱等	兵庫県青少年愛護条例			
	事業	青少年活動促進支援事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	異年齢・異世代交流やスポーツなどを通じて、自主的な子ども会活動を促進し、青少年の健全育成を図る。また、安全で自由に文化活動やスポーツ活動などを楽しみながら経験できる場を提供し、多くの子どもが交流し親睦を深めるよう支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	子ども会の会員数	より多くの子どもが子ども会に加入することが、活動効果につながることから、指標とする。	平成31年度	人	5,200
事業内容	<p>1 校区子ども会育成事業 仲間づくり、体力づくり、リーダー養成、体験活動などの事業の実施を各校区子ども会に委託する。</p> <p>2 連合子ども会育成連絡協議会活動補助 子ども会活動の推進と発展のための指導者の養成及び研修、全市のなスポーツ活動及び文化活動（親子つり大会・オセロ大会など）等に対し助成する。</p> <p>3 子どもの健全育成活動イベントの開催 市内の子どもが参加する健全育成のための活動イベントの実施を、明石市連合子ども会育成連絡協議会に委託する。</p> <p>4 子ども会会員数 平成29年度 5,730人 平成30年度 5,120人 平成31年度 5,200人(予定)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'介	再任用	その他
29決算	4,744	4,000	8,744	0	0	0	8,744	正規	0.40	アパ'介	0.00
30当初予算	5,852	5,280	11,132	0	0	0	11,132	再任用	0.60	その他	0.00
31当初予算	5,600	5,280	10,880	0	0	0	10,880	任期付	0.00	合計	1.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	少年団体育成指導謝金	252			委託料	校区子ども会育成事業・子どもの健全活動イベント開催委託
委託料	校区子ども会育成事業・子どもの健全活動イベント開催委託	4,792		負担金補助及び交付金	明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	808	
負担金補助及び交付金	明石市連合子ども会育成連絡協議会活動補助	808					
	合計(A)		5,852		合計(B)		5,600

予算増減(B)-(A)	-252	主な理由	少年団体育成指導者謝金廃止による報償費の減
--------------------	------	-------------	-----------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育研修センター運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2007001000-001	
		予算所管課	教育委員会あかし教育研修センター			
		連絡先	(078)918-5815			
関連予算科目	会計	一般会計				
	款	教育費				
	項	教育総務費				
	目	教育研修センター費				
施策分野	2 教育・文化分野					
	2-1 学校教育の充実					
個別計画	あかし教育プラン					
事業所管課		事業所管課				
連絡先		連絡先				
自治/法定		自治事務		開始年度	昭和 31 年度	
根拠法令・要綱等		教育基本法 地方公務員法 教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 あかし教育研修センター条例				
実施方法		直営	○	補助・助成	その他	
		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	○あかし教育研修センター 教職員が自分の資質能力を高めるため、有効に活用できる施設である。 ○最新の教育手法などの研究がなされ、教育に必要な情報が入手できるなど、教育に関する課題を解決するために役立つ施設である。					
	成果指標					
	指標名		考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	研修室等の延べ利用人数	施設として有効に活用されているか		平成31年度	人	8,700
事業内容	1 教育に必要な情報の収集・分析等 (1)教育研究所連盟研修会等参加回数 平成29年度 8回、平成30年度 9回、平成31年度予定 9回 (2)先進地等視察回数 平成29年度 3回、平成30年度 1回、平成31年度予定 1回 (3)県研修関係 平成29年度 27回、平成30年度 15回、平成31年度予定 15回					
	2 教育研究所の情報提供、研究成果発表 (1)研究所報発行 年間3回 (2)研究所だよりの発行 平成29年度 42号 (3)ホームページのトピックス(あかし教育研修センター通信)の発行 平成30年度 27号、平成31年度予定 27号					
	3 研究資料の充実 (1)教育関係雑誌購入 年間6誌 (2)その他購入書籍数 平成29年度 10冊、平成30年度 32冊、平成31年度予定 20冊					
	4 若手教員育成のための教育相談 平成29年度 1回、平成30年度 0回、平成31年度予定 3回					
	5 教育用図書及び資料等の展示・閲覧・貸出 平成25年度～ 所蔵の書籍や教育資料及び教科書センター保管の教科書についてリストを作成し、各学校園等へ配布。(毎年更新) 平成30年度 教育研修センターに研修資料室及び教科書センターを移設。					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
29決算	730	10,260	10,990	0	0	0	10,990	1.70	0.00	0.00
30当初予算	795	19,330	20,125	0	0	0	20,125	1.00	0.00	0.00
31当初予算	567	19,330	19,897	0	0	0	19,897	0.80	3.50	3.50

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究	317		旅費	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の出張旅費、調査・研究	70
	需用費	消耗品費	369		需用費	消耗品費	300
	使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料	44		使用料及び賃借料	電子コピーとファックス賃借料	50
	負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金	40		負担金補助及び交付金	県内・近畿・全国教育研究所連盟関連の分担金	40
	備品購入費	インクジェットプリンタ	25		備品購入費	研修用机	100
					役務費	ブラウン管テレビリサイクル料	7
合計(A)			795	合計(B)			567

予算増減(B)-(A)	-228	主な理由	参加する研修を見直したことによる旅費の減
--------------------	------	-------------	----------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	教育研究事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2007001000-002	
		予算所管課	教育委員会あかし教育研修センター			
		連絡先				(078)918-5815
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度
	目	教育研修センター費	根拠法令 ・要綱等 教育基本法 地方公務員法 教育公務員特例法 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 あかし教育研修センター条例			
	事業	教育研究事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実		実施方法	直営	○ 補助・助成	その他
個別計画	あかし教育プラン			委託	○ 指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	○教職員が、各学校の教育課程及び各教科等の指導内容・方法に関して深く理解している。(知識) ○特に若手教員が、高い専門性と指導能力を身に付けている先輩の教育技術を受け継いでいる。(活用) ○信頼される学校運営の推進のため、管理職が高い危機管理意識を備えている。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ受講者総数	各々の研修意欲や資質能力の向上と関連する	平成31年度	人	3,200	
理解度アンケート	研修内容を理解できた(よく理解できた、理解できた)と自己評価した受講者の割合	平成31年度	%	100	
事業内容	1 教職員研修の実施 (1) 年次研修として「初任者研修講座」等を実施。※平成30年度より中核市移行により年次研修が県教育委員会より移譲 平成29年度8回、平成30年度42回、平成31年度予定45回 【悉皆】 (2) ライフステージ研修として「あかし若手教師塾」「中堅教員研修講座」「次世代リーダー研修講座」「教頭研修講座」「校園長研修会」を実施。 平成29年度19回、平成30年度15回、平成31年度予定14回 【悉皆及び希望制】 (3) 専門研修として「教育課題特別講座」「校内研修担当者研修講座」「事務職員初任者研修講座」「採用時職能研修会」を実施。 平成29年度17回、平成30年度16回、平成31年度予定14回 【悉皆及び希望制】 (4) その他の研修 ①「授業力向上講座」 市内で優れた実践を行っている先輩教員が講師となって若手教職員の授業力向上等を図る。 <幼稚園・こども園>平成30年度2回、平成31年度予定2回 【希望制】 <小・中・養護学校>平成30年度10回、平成31年度予定10回(平成30年度より年次研修を兼ねて実施) 【悉皆】 ②「夏季集中ICT研修講座」 平成29年度4回、平成30年度4回、平成31年度4回 【希望制】				
	2 研修支援 (1) スーパーバイザーをはじめとする講師派遣事業 市内学校園等の実態に即した教育課題解決を図るための講師派遣。大学教員を中心に選考・依頼している。 ・登録講師数・派遣回数:平成29年度51名132回、平成30年度52名137回、平成31年度予定52名135回 平成30年度より、校区ユニットに対して講師の派遣 ・平成30年度5回、平成31年度予定5回 平成31年度より、教科担当者会へ講師の派遣を予定 ・平成31年度予定8回 (2)「教科等研修講座」 学習指導要領に沿った教科・領域ごとの講座 全17講座 【希望制】 (3) 研究グループへの研究委託 ・研究テーマ:「児童理解に基づく単元の構想と探究的な学びを促す指導の手立て」「子どもたちの育ちに学び、教師力を高める」他 全15テーマ ・平成29年度13グループ、平成30年度15グループ、平成31年度予定15グループ 【希望制】 (4) 校内研究オープン化事業 各校園の研究に関する取組を広めるとともに校種間の連携を深めるために実施。 平成29年度24回、平成30年度17回、平成31年度予定20回 【希望制】				
	3 「研究紀要」発行 研修・研究成果をまとめて作成し、各学校園、受講者、県内教育研究所連盟加盟機関、教育委員、関係各課へ配布 ・配布数:平成29年度 700枚(CD配布)、平成30年度 218枚CD配付・保管、平成31年度予定 218枚配布・保管 ・平成29年度よりホームページに掲載し、自由に閲覧できるようにしている。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
29決算	9,623	27,540	37,163	0	0	0	37,163	正規	3.30	アルバイト	0.00
30当初予算	6,964	40,870	47,834	0	0	0	47,834	再任用	4.00	その他	0.00
31当初予算	7,245	40,870	48,115	0	0	0	48,115	任期付	0.20	合計	7.50

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		報償費	講座講師報償費、スーパーバイザー報償費等		4,530		報償費
	旅費	講座講師旅費等	205		旅費	講座講師旅費等	580
	需用費	消耗品費、食糧費、修繕費	717		需用費	消耗品費、食糧費、修繕費	528
	委託料	研究事業委託	835		委託料	研究事業委託	1,446
	使用料及び賃借料	研修講座会場使用料	72		使用料及び賃借料	研修講座会場使用料	40
	その他	備品購入費、負担金	605		その他	備品購入費、負担金、役務費	111
	合計(A)		6,964		合計(B)		7,245

予算増減(B)-(A)	281	主な理由	「教頭研修講座」「校園長研修会」としてユニバーサルマナー検定を実施することによる委託料の増
-------------	-----	------	---

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	2010001000-001	
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局			
		連絡先	(078)918-5950			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	教育費	連絡先			
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 31 年度
	目	高等学校総務費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか		
	事業	明石商業高等学校運営事業				
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	あかし教育プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石商業高等学校の生徒 将来の夢を持って入学してきた生徒一人ひとりが社会人としての教養、知識を身につけ、それぞれが希望する進路へ進める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	全商協会各種検定3科目以上1級合格者数	全国の商業高校で実施している全商検定9科目中、3科目以上で1級に合格することは商業高校教育の目標達成の指標となる。	平成31年度	人	100
生徒満足度率	生徒アンケートの質問「明商に入学してよかったか。」の回答で「そう思う。」「大体そう思う。」の回答割合は生徒満足度の指標となる。	平成31年度	%	100	
事業内容	1 正規、臨時教職員を補完するために時間講師を採用する。 平成30年度 時間講師:11名 (参考)平成30年度 正規49人(うち2名休職) 臨時13名 非常勤講師1名 平成31年度 時間講師:11名予定				
	2 部活動の活性化の一つとして課外活動運営事業委託を行い、同時に専門性の高い部活動には外部講師を招き、指導を依頼している。 実施クラブは、野球、弓道、卓球、ダンス、ソフトボール、邦楽、書道、美術、茶華道、家庭科 平成31年度:10名 (参考)平成30年度:11名				
	3 不登校等問題のある生徒への精神的ケアとして養護教諭とスクールカウンセラーによる面談を実施している。 平成31年度予定:72時間 (参考)面談時間見込:平成30年度28時間				
	4 英語教育を充実させるため必要とされるネイティブ英語の重要性から外国人英語講師派遣を行っている。 平成31年度派遣予定:490時間 (国際会計科1~3学年一週2時間 商業科1年生一週1時間 ESSクラブ一週2時間) (参考)年間派遣時間数:平成30年度490時間				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
29決算	24,048	437,090	461,138	1,271	0	105,666	354,201	正規	50.40	非常勤	0.00
30当初予算	30,613	465,640	496,253	1,202	0	101,462	393,589	再任用	0.00	その他	13.00
31当初予算	30,383	465,640	496,023	1,200	0	101,462	393,361	任期付	2.00	合計	65.40

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	時間講師報酬 (2,780*3,500h)	9,730		報酬	時間講師、スクールカウンセラー、非常勤講師、クラブ講師報酬	14,236
報償費	クラブ講師、スクールカウンセラー、産業医面談他講師謝礼	4,706	報償費	職員講習会及び生徒に対する講演会謝礼	55		
旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費	5,924	旅費	教諭や時間講師等の旅費及び野外活動・海外修学旅行引率費	5,924		
委託料	外国人英語講師派遣委託(1名)課外活動運営事業委託等	9,555	委託料	外国人英語講師派遣業務(1名)課外活動運営事業委託等	9,477		
負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・負担金、入学試験問題負担金	458	負担金補助及び交付金	高等学校の各種会議参加費・負担金、入学試験問題負担金	451		
使用料及び賃借料	教職員の出張に伴う駐車場使用料及び有料道路使用料	240	使用料及び賃借料	教職員の出張に伴う駐車場使用料及び有料道路使用料	240		
合計(A)			30,613	合計(B)			30,383

予算増減(B)-(A)	-230	主な理由	教職員ストレスチェック業務委託が職員室厚生担当へ移管されたことによるもの。
-------------	------	------	---------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-002			
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局					
		連絡先	(078)918-5950					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	教育費	連絡先					
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 31 年度		
	目	学校管理費	根拠法令・要綱等	学校教育法、明石市立学校条例、明石市立学校条例施行規則、明石市立高等学校の管理運営に関する規則ほか				
	事業	明石商業高等学校管理事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石商業高等学校の施設 生徒が充実した学校生活を過ごせるよう教育設備や施設設備の充実等、教育環境を整える。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	コンピュータ教室の利用率	パソコンを使用した授業は、商業高校の独自性を発揮したものであるため、コンピュータ教室の利用状況は教育環境充実の指標となる。	平成31年度	%	100
事業内容	<p>1 学習に必要な教育用コンピューターを配備する。(全347台) コンピュータ教室(5室):215台 国際コンピュータ教室:44台 タブレット:88台 平成32年3月1日から国際コンピュータ室パソコン等の更新、賃貸借開始。</p> <p>2 教育教材の消耗品や備品の購入、校舎の維持管理、光熱水費等の施設経費の執行等を行う。 (参考)平成30年度見込 電気料金:9,064,325円 水道料金:4,356,414円 ガス料金:644,957円 燃料費:1,303,934円 平成31年度 電気料金見込:10,100,000円 水道料金見込:5,886,000円 ガス料金見込:1,500,000円 燃料費見込:1,391,000円</p>				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	62,889	60,910	123,799	0	0	758	123,041	正規	6.60	7/11/1	0.00
30当初予算	66,339	62,260	128,599	0	0	700	127,899	再任用	1.00	その他	0.00
31当初予算	62,304	62,260	124,564	0	0	700	123,864	任期付	2.00	合計	9.60

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕	38,852		需用費	教科教具の消耗品や印刷製本費、燃料費及び光熱水費、修繕	36,065
役務費	電話代、郵送料等	568	役務費	電話代、郵送料等	501		
委託料	成績管理システム保守業務、電気保安業務等施設保守業務等	2,531	委託料	成績管理システム保守業務、機械警備業務等	941		
使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	21,888	使用料及び賃借料	教育用パソコン、印刷機等機器使用料	22,247		
備品購入費	教材設備備品、クラブ設備備品、食堂設備備品等	2,500	備品購入費	教材設備備品、クラブ設備備品、食堂設備備品等	2,550		
合計(A)			66,339	合計(B)			62,304

予算増減(B)-(A)	-4,035	主な理由	電力の一括調達にかかる法人特約割引及び包括管理による委託料、役務費の減。
--------------------	--------	-------------	--------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石商業高等学校施設整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2010001000-003		
		予算所管課	教育委員会市立明石商業高等学校事務局				
		連絡先	078-918-5950				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	高等学校費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 31 年度	
	目	学校建設費	根拠法令・要綱等	学校教育法、高等学校施設整備方針、地震特措法、建築基準法			
	事業	明石商業高等学校施設整備事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-1 学校教育の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石教育プラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石商業高等学校の施設 生徒が充実した学校生活を過ごせるような教育設備や施設設備の充実等、教育環境を整える				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	第2屋内運動場の利用率(部活動)	部活動時に第2屋内運動場を使用することは、グラウンド使用の混雑緩和になるため、部活動時の安全性向上の指標となる。	平成31年度	%	100
校舎等の外壁改修率	改修を必要とする外壁面積に対する改修率	平成31年度	%	9	
事業内容	<p>1 普通教室空調設備整備事業 普通教室に空調機(ガス式)を設置することで、夏季冬季の学習環境を良好にし、学力向上につなげる。 債務負担行為によるリース 13年間(156ヶ月) 平成31年度 4,018千円(334,800*12ヶ月) 平成32年度～平成41年度 38,837千円</p> <p>2 第2屋内運動場設置事業 第2屋内運動場を設置することで、学習環境を充実させるとともに部活動の安全性の向上を図る。 長期継続契約によるリース 5年間(60ヶ月) 平成31年度 19,997千円(1,666,440*12ヶ月) 平成32年度～平成33年度 39,161千円</p> <p>3 校舎等外壁改修 今後、3か年の改修計画により校舎等の安全性を確保、長寿命化を図る。 総外壁面積 14,730㎡ 平成31年度 C棟屋根530㎡及び外壁1,300㎡ 78,900千円 平成32年度 A棟4,520㎡、昇降口棟600㎡、渡り廊下2箇所1,020㎡ 平成33年度 B棟4,400㎡、屋内運動場2,400㎡、渡り廊下2箇所490㎡</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/16	その他
29決算	24,015	0	24,015	0	0	0	24,015	0.00	0.00	0.00
30当初予算	30,715	0	30,715	0	0	0	30,715	0.00	0.00	0.00
31当初予算	102,915	0	102,915	0	78,900	0	24,015	0.00	0.00	0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	使用料及び賃借料	普通教室空調機リース 第2屋内運動場リース	24,015		使用料及び賃借料	普通教室空調機リース 第2屋内運動場リース	24,015
	委託料	校舎等外壁劣化診断業務委託	6,700		工事請負費	C棟屋根及び外壁改修工事	78,900
合計(A)			30,715	合計(B)			102,915

予算増減(B)-(A)	72,200	主な理由	C棟屋根及び外壁改修工事施工のための増。
--------------------	--------	-------------	----------------------